

多摩地域の幸福度調査 2018

2019年1月

多摩信用金庫 経営戦略室

地域経済研究所

I. 調査概要

II. 調査結果～多摩地域の幸福度～

1. アンケート調査
2. 各種統計データ調査
3. 多摩地域の幸福度

III. 資料編

1. アンケート調査結果一覧
2. 各種統計データ調査出典一覧

I . 調查概要

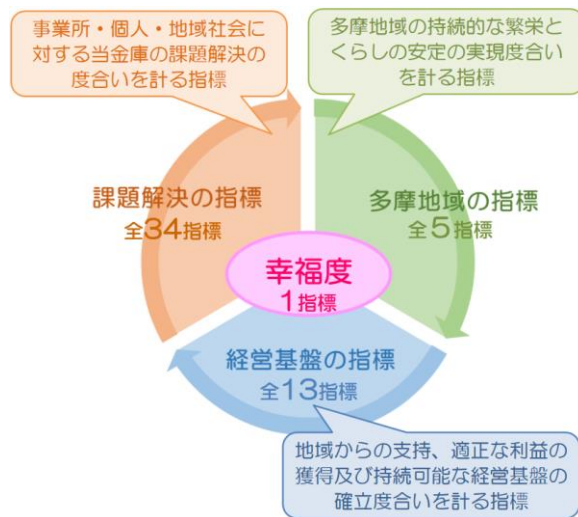
調査背景および目的

たましの経営理念は
「たましんは**お客さまの幸せを創造する企業**
たましんの仕事は**お客さまの幸せづくり**」

2017年度より
その実現度合いを測り、さらなる「**お客さまの幸せづくり**」に繋げるため、幸福度調査を実施

The screenshot shows the Tamashin Credit Bank website. The main content area is titled '地域貢献度の自己評価「ビジネスモデルの評価指標」' (Self-evaluation of regional contribution 'Business Model Evaluation Index'). It includes a section for '独自の指標でたましんの取組みを自己評価' (Self-evaluation of Tamashin's activities with unique indicators) and a list of links for '関連リンク' (Related Links), such as '地域密着型金融の取り組み状況' and 'たましんレポート(ディスクロージャー)'.

当金庫ホームページにてビジネスモデルの評価指標の1つとして公開



調査方法

幸福を決定付ける要素は、経済的な豊かさや人との繋がり、精神的満足感など多岐にわたり、個人の価値観に依存する。そのため、一般的に定義することが難しく、仮に全く同じ状況にあったとしてもその捉え方は千差万別である。そこで、多くの幸福度研究においては、主観的幸福感と客観的な指標を組み合わせて測定作業を行っており、今回の調査においても同様の観点から調査を実施した。



幸福度を主観的な面と客観的な面から捉えるために、以下の①②より分析を実施。

① アンケート調査：Webアンケート2,000サンプルによる標本調査(41項目)

→本調査では、**主観的幸福度**と定義。

② 各種統計データ調査：各種統計資料より多摩地域と都道府県の値を比較(48項目)

→本調査では、**客観的幸福度**と定義。



様々な角度から幸福度を捉えるために6つのカテゴリを設定し、幸福度を算出。

カテゴリ	項目例	項目数	項目例	項目数
幸福実感指標	幸せの実感、過去と比較した幸せなど	3項目	-	-
仕事・家計	経済的ゆとり、仕事のやりがいなど	7項目	通勤時間、課税対象所得金額など	8項目
生活・環境	暮らしやすさ、交通の利便性など	11項目	駅数、リサイクル率など	11項目
健康・医療/福祉	健康の実感、笑顔になる機会など	9項目	平均寿命、医師数など	9項目
教育・文化	地域の子育て・教育環境、余暇の充実など	5項目	大卒率、図書館数など	11項目
地域	地域への愛着、地域内での繋がりなど	6項目	自然人口増減率、投票率など	9項目
		計41項目		計48項目

幸福度調査2017との違いについて

アンケート回答者について

		幸福度調査2017	幸福度調査2018
①	回答者数	全国	600名
		多摩地域	600名
②	多摩地域居住者に含まれる たましん利用者数		200名
			予め定めず ⇒結果、96名のたましん利用者

各種統計データ調査の項目の見直し

<追加項目：8項目>

- 都市公園数及び面積
- 投票率
- 道路率
- 付加価値額
- 大卒者割合
- 姉妹都市提携自治体割合
- 合計特殊出生率
- 空家率

<削除項目：3項目>

- 自動車保有台数
⇒より幅広く交通の利便性を捉えることができる道路率を追加したため
- 人口増加率
⇒自然増減率、社会増減率が項目として入っており、重複するため
- ごみ排出量
⇒リサイクル率が項目として入っており、重複するため

Ⅱ. 調査結果 ～多摩地域の幸福度～

アンケート調査概要

- 調査名 : 「生活の満足感と幸福感に関するアンケート」
 実施時期 : 2018年10月
 調査方法 : インターネット調査
 調査対象 : 全国（20代～60代の男女個人1,000名）
 : 多摩地域居住者（20代～60代の男女個人1,000名）

(単位：名)

	多摩地域1,000	全国1,000					
		北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄
20代	200	23	70	33	35	17	22
30代	200	22	70	34	35	17	22
40代	200	22	70	33	36	17	22
50代	200	22	70	34	35	17	22
60代	200	23	70	33	35	17	22
合計	1,000	112	350	167	176	85	110

*回答者については、上記条件に合致する対象者へアンケートを配信し、目標回収数に達した条件から回答を締め切る方法をとっている。

算出方法 : 全国1,000名と多摩地域1,000名の回答結果の分布と平均値の差から偏差値の算出式に準じた方法でスコアを算出した。(全国平均を50としている)

また、各項目のスコアは、1項目が全体に与える影響が大きくなり過ぎないように上限70、下限30を設定した。

アンケート実施項目

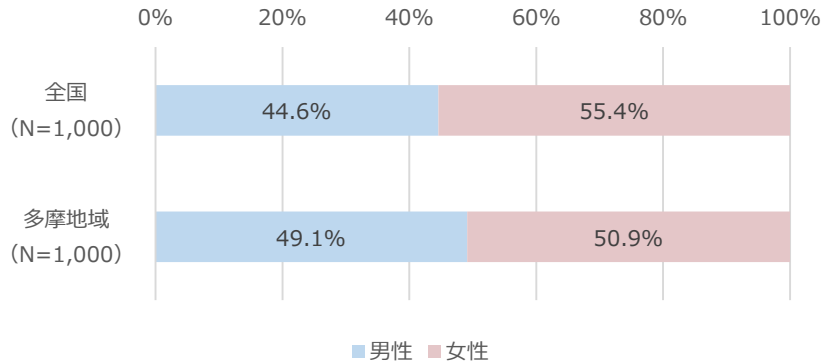
	指標	設問文	
総合	幸せの実感	あなたは、幸せだと思いますか	
	過去と比較した幸せ	10年前と比較した際、今の方が幸せだと思いますか	
	将来の幸せ	10年後、今より幸せだと思いますか	
仕事・家計	経済的ゆとり	経済的に余裕ある生活を送ることができていると感じますか	
	安定した生活への不安(-)	今後、収入を安定的に得ていくことに不安を感じますか (収入には、年金やその他公的扶助などを含みます)	
	ワークライフバランス	仕事と私生活のバランスがとれていると感じますか	
	仕事のやりがい	仕事にやりがいや充実感を感じますか	
	仕事上の人間関係	仕事上の人間関係に満足していると感じますか (上司や同僚、取引先など仕事上の関係全てを含みます)	
	リスクへの備え	いざという時のための経済的な備えができていると感じますか	
	資産の相談相手	お金のことに関して相談できる相手がいると感じますか	
	生活・環境	暮らしやすさ	現在の生活環境について、暮らしやすいと感じますか
		将来への不安(-) ※経済面を除く	将来の生活に経済的な要素以外での不安を感じますか
交通の利便性		お住まいの地域の交通の利便性が高いと感じますか (公共交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動を含みます)	
買い物の利便性		お住まいの地域の買い物の利便性が高いと感じますか (インターネットや通信販売での買い物を含みます)	
災害への備え		災害への備えができていると感じますか	
安全・安心な生活		安全・安心な生活を送ることができていると感じますか	
地域の自然環境		お住まいの地域は自然環境に恵まれていると感じますか	
家族との関係性		家族との関係に満足していると感じますか (同居、別居を問いません)	
良好な友人関係		良好な友人関係が構築できていると感じますか	
社会への貢献		あなたの仕事や個人的な活動、またはあなた自身の存在が 「誰かの役に立っている」と感じますか	
社会における居場所	「自分の居場所である」と感じる場が多いと感じますか		

	指標	設問文
健康・医療 / 福祉	健康の実感	健康であると感じていますか
	運動の実施	十分な運動ができていると感じますか
	食生活	普段の食生活に満足していると感じますか
	身体の休息	十分に身体を休めることができていると感じますか
	笑顔になる機会	笑顔になる機会が多いと感じますか
	心が安らぐ時間	心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか
	不安で眠れない日(-)	不安で眠れない日が多いと感じますか
	地域の医療の充実	お住まいの地域では医療が充実していると感じますか
	地域の福祉の充実	お住まいの地域では福祉が充実していると感じますか
教育・文化	地域の子育て・教育環境	お住まいの地域の子育て・教育環境は良いと感じますか (近隣の保育園や幼稚園、小中学校、子育て支援制度・施設など)
	地域の生涯学習の環境	お住まいの地域では学びたいことを学ぶことができる環境が整っていると感じますか
	地域の異文化理解	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々を理解しようとする 雰囲気があると感じますか
	余暇の充実	充実した余暇を過ごすことができていると感じますか
地域	文化へ触れる機会	芸術や音楽、演劇といった文化に触れる機会が多いと感じますか
	地域への愛着	お住まいの地域への愛着を感じますか
	地域の行政サービス	お住まいの地域の行政サービスは充実していると感じますか
	地域の活力	お住まいの地域は、活力があると感じますか
	地域の魅力	お住まいの地域は、地域外の人々が訪れたいとなったり、住みたいとなったり するような魅力があると感じますか
	地域の歴史・文化への理解	お住まいの地域の文化を理解していると感じますか (祭り、風習、歴史、方言、郷土料理など)
地域内での繋がり	お住まいの地域で人と人の繋がりを感じますか	

全国および多摩地域居住の回答者の属性①

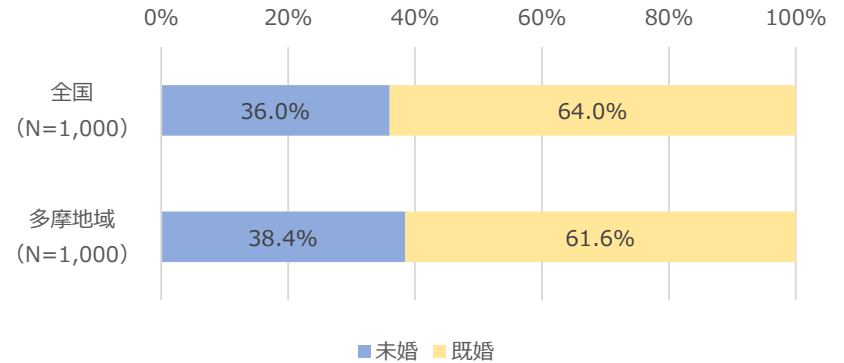
性別

⇒男女比は、全国では女性が若干多く、多摩地域ではほぼ半数ずつであった。



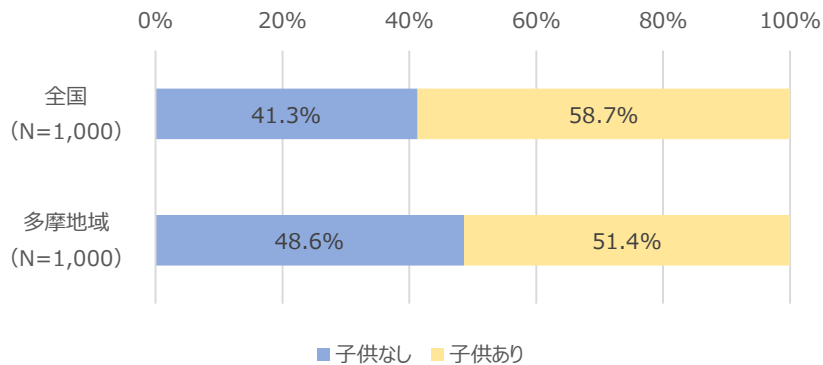
未婚・既婚

⇒未婚の割合より、既婚の割合が高かった。多摩地域では、未婚の割合が全国よりも若干高かった。



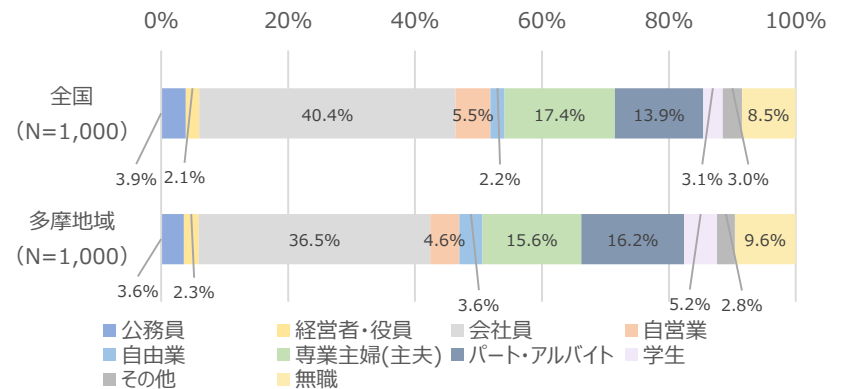
子供の有無

⇒全国では、子供ありがやや多かったものの、多摩地域ではほぼ半数ずつであった。



職業

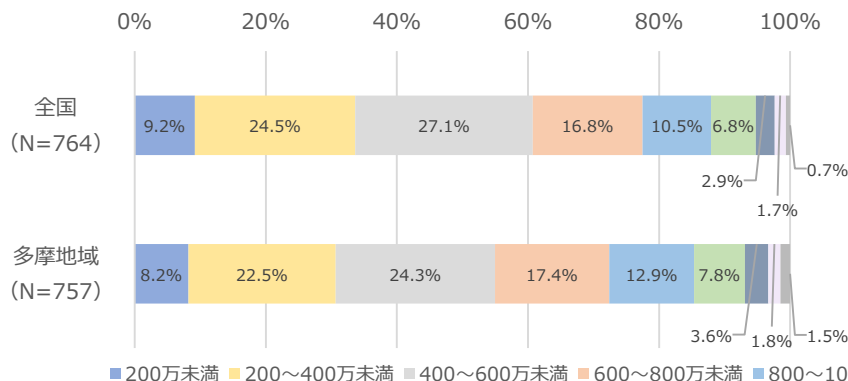
⇒会社員の割合が最も高かった。また、多摩地域ではパート・アルバイト、学生の割合が全国よりも高く、会社員、専業主婦の割合が少なかった。



全国及び多摩地域居住の回答者の属性②

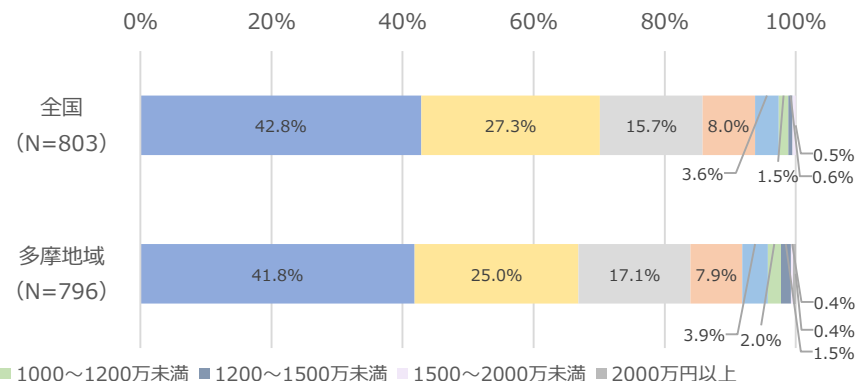
世帯年収 ※必須回答ではないため回答者数が異なる

⇒世帯年収は400万～600万未満と回答した割合が最も高く、続いて、200万～400万未満であった。全体として多摩地域の方が、高所得者層が多かった。



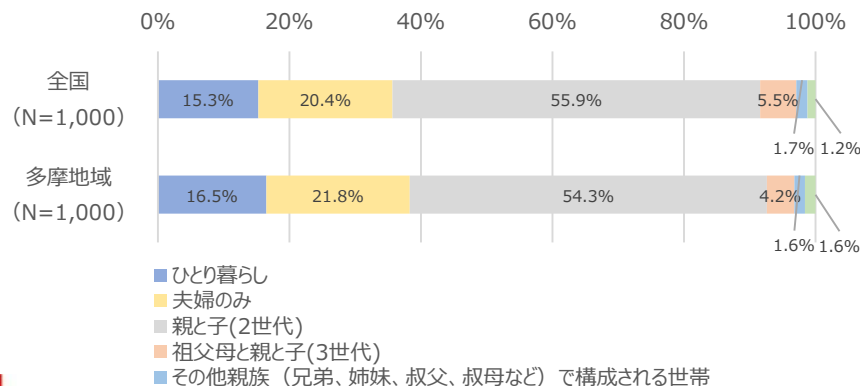
個人年収 ※必須回答ではないため回答者数が異なる

⇒個人年収は200万未満と回答した割合が最も高く、続いて200～400万未満であった。



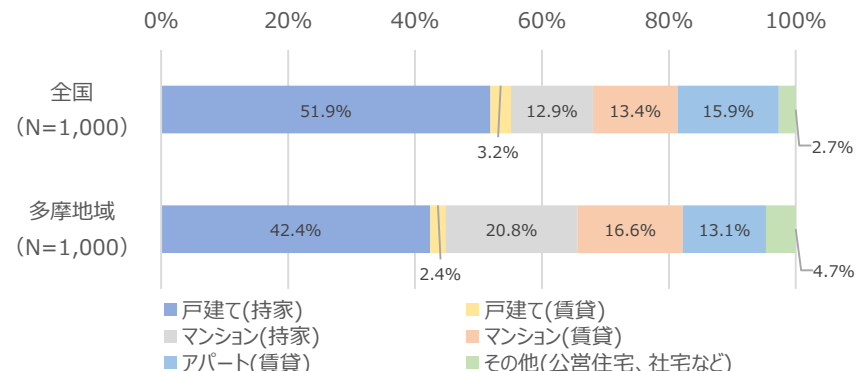
Q1.あなたと同居のご家族構成を教えてください。

⇒同居の家族は、親と子（2世代）が最も多かった。多摩地域では、ひとり暮らし、夫婦のみの割合が全国より若干高かった。



Q2.あなたのお住まいについて最も当てはまるものを教えてください。

⇒居住形態は、戸建て（持家）が最も多かった。多摩地域では、全国と比較して戸建て（持家）の割合が低かった一方で、マンション（持家）の割合が高かった。

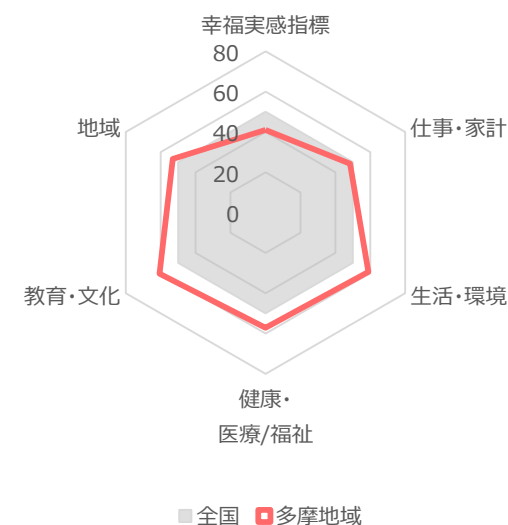


アンケート調査から見る多摩地域の幸福度

幸福実感指標、仕事・家計を除く4カテゴリで全国平均50を上回ったものの、カテゴリごとの重み付けを加味したアンケート総合スコアは48.3となった。

アンケート総合スコア			48.3
	項目例	項目数	スコア
幸福実感指標	幸せの実感、過去と比較した幸せなど	3項目	40.9
仕事・家計	経済的ゆとり、仕事のやりがいなど	7項目	48.4
生活・環境	暮らしやすさ、交通の利便性など	11項目	58.9
健康・医療/福祉	健康の実感、笑顔になる機会など	9項目	57.2
教育・文化	地域の子育て・教育環境、余暇の充実など	5項目	60.7
地域	地域への愛着、地域内での繋がりなど	6項目	53.1

*各カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値
*アンケート総合スコアは重み付けを加味しています



- 最もスコアが高かったのは、教育・文化であった。
- 最もスコアが低かったのは、幸福実感指標であり、総合スコアに大きく影響した。

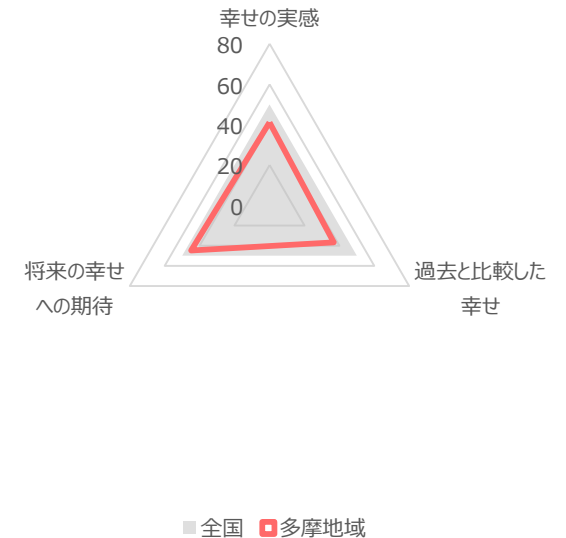
次ページ以降、
カテゴリ別に結果を
ご紹介します。

幸福実感指標

全ての項目において、全国平均50を下回った。

幸福実感指標		40.9
	設問文	スコア
幸せの実感	あなたは、幸せだと思いますか	41.1
過去と比較した幸せ	10年前と比較した際、今の方が幸せだと思いますか	36.8
将来の幸せへの期待	10年後、今より幸せだと思いますか	44.9

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



- 最もスコアが高かったのは、将来の幸せへの期待を尋ねた項目であった。
- 最もスコアが低かったのは、過去と比較した幸せを尋ねた項目であり、全国平均50から大きく下回った。

仕事・家計

2項目を除き、全国平均並みまたは全国平均50を下回った。

仕事・家計

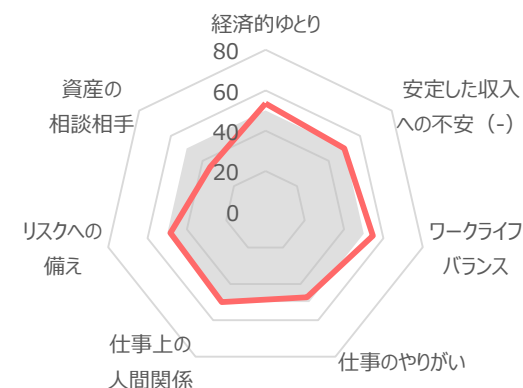
48.4

設問文

スコア

	設問文	スコア
経済的ゆとり	経済的に余裕ある生活を送ることができていると感じますか	53.5
安定した収入への不安 (-)	今後、収入を安定的に得ていくことに不安を感じますか (収入には、年金やその他公的扶助などを含みます)	50.0
ワークライフバランス	仕事と私生活のバランスが取れていると感じますか	54.6
仕事のやりがい	仕事にやりがいや充実感を感じますか	47.4
仕事上の人間関係	仕事上の人間関係に満足していると感じますか (上司や同僚、取引先など仕事上の関係全てを含みます)	50.0
リスクへの備え	いざという時のための経済的な備えができていると感じますか	48.4
資産の相談相手	お金のことに関して相談できる相手がいると感じますか	35.1

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



■ 全国 ■ 多摩地域

- 全国平均50を上回ったのは、経済的ゆとり、ワークライフバランスを尋ねた項目であった。
- 最もスコアが低かったのは、資産の相談相手を尋ねた項目であった。

生活・環境

2項目を除き、全国平均50を上回った。

生活・環境		58.9
	設問文	スコア
暮らしやすさ	現在の生活環境について、暮らしやすいと感じますか	54.0
将来への不安 (-) *経済的要素を除く	将来の生活に経済的な要素以外での不安を感じますか	57.5
交通の利便性	お住まいの地域の交通の利便性が高いと感じますか (公共交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動を含みます)	70.0
買い物の利便性	お住まいの地域の買い物の利便性が高いと感じますか (インターネットや通信販売での買い物を含みます)	66.4
災害への備え	災害への備えができていると感じますか	70.0
安全・安心な生活	安全・安心な生活を送ることができていると感じますか	68.0
地域の自然環境	お住まいの地域は自然環境に恵まれていると感じますか	70.0
家族との関係性	家族との関係に満足していると感じますか (同居、別居を問いません)	50.0
良好な友人関係	良好な友人関係が構築できていると感じますか	44.4
社会への貢献	あなたの仕事や個人的な活動、またはあなた自身の存在が 「誰かの役に立っている」と感じますか	47.8
自分の居場所	「自分の居場所である」と感じる場が多いと感じますか	50.0



*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値

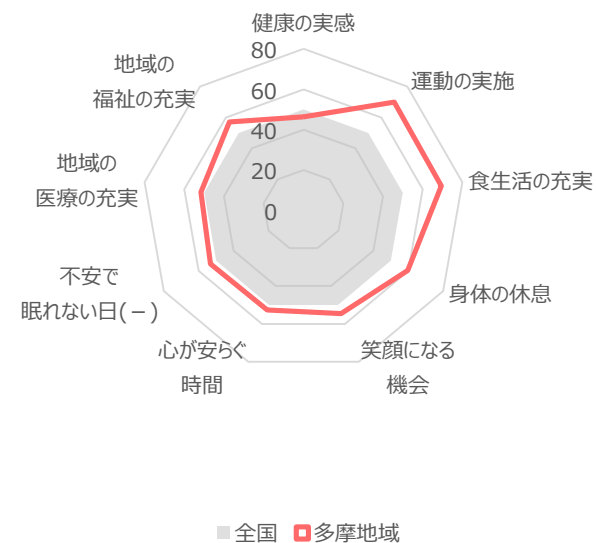
- 交通の利便性をはじめ、災害への備え、地域の自然環境の項目などで全国平均を大きく上回った。
- 全国平均を下回ったのは、良好な友人関係、社会への貢献を尋ねた項目であった。

健康・医療/福祉

1項目を除き、全国平均50を上回った。

健康・医療/福祉		57.2
	設問文	スコア
健康の実感	健康であると感じますか	46.3
運動の実施	十分な運動ができていると感じますか	70.0
食生活の充実	普段の食生活に満足していると感じますか	69.4
身体の休息	十分に身体を休めることができていると感じますか	59.7
笑顔になる機会	笑顔になる機会が多いと感じますか	54.5
心が安らぐ時間	心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか	52.6
不安で眠れない日 (-)	不安で眠れない日が多いと感じますか	53.3
地域の医療の充実	お住まいの地域では医療が充実していると感じますか	51.7
地域の福祉の充実	お住まいの地域では福祉が充実していると感じますか	57.2

*カテゴリーのスコアは各項目のスコアの平均値



- 最もスコアが高かったのは、運動の実施の項目であった。
- 全国平均を下回ったのは、健康の実感の項目であった。

教育・文化

全ての項目で全国平均50を上回った。

教育・文化

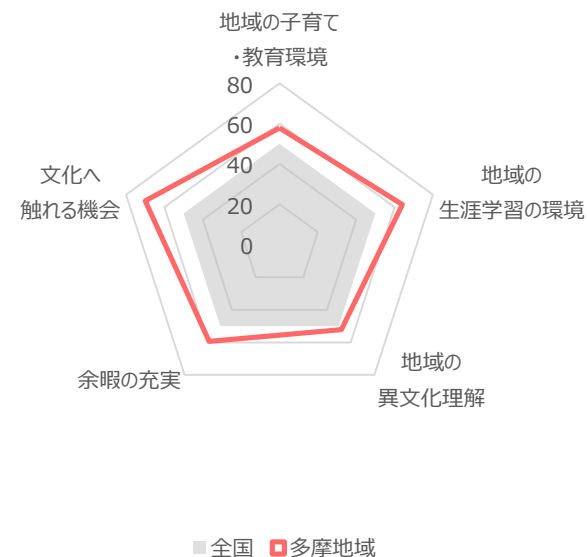
60.7

設問文

スコア

	設問文	スコア
地域の子育て・教育環境	お住まいの地域の子育て・教育環境は良いと感じますか (近隣の保育園や幼稚園、小中学校、子育て支援制度・施設など)	57.8
地域の生涯学習環境	お住まいの地域では学びたいことを学ぶことができる環境が整っていると 感じますか	64.1
地域の異文化理解	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々を理解しようとする 雰囲気があると感じますか	52.2
余暇の充実	充実した余暇を過ごすことができていると感じますか	59.4
文化へ触れる機会	芸術や音楽、演劇といった文化に触れる機会が多いと感じますか	70.0

*カテゴリーのスコアは各項目のスコアの平均値



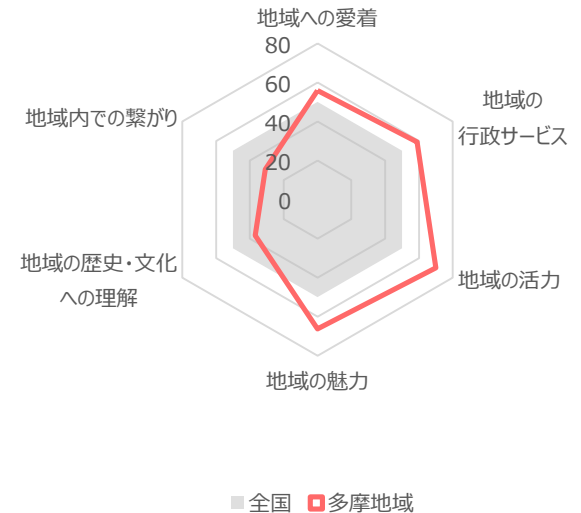
- 最もスコアが高かったのは、文化へ触れる機会の項目であった。
- 最もスコアが低かったのは、地域の異文化理解の項目であった。

地域

6項目中4項目で全国平均50を上回った。

地域		53.1
	設問文	スコア
地域への愛着	お住まいの地域への愛着を感じますか	55.8
地域の行政サービス	お住まいの地域の行政サービスは充実していると感じますか	58.9
地域の活力	お住まいの地域は、活力があると感じますか	70.0
地域の魅力	お住まいの地域は、地域外の人が訪れたいになったり、住みたいになったりするような魅力があると感じますか	66.3
地域の歴史・文化への理解	お住まいの地域の文化を理解していると感じますか (祭り、風習、歴史、方言、郷土料理など)	36.8
地域内での繋がり	お住まいの地域で人と人の繋がりを感じますか	30.9

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



- 最もスコアが高かったのは、地域の活気を尋ねた項目であった。
- 最もスコアが低かったのは、地域内での繋がりを尋ねた項目であった。

各種統計データ調査概要

国勢調査や経済センサスなどさまざまな統計データから値を算出し、多摩地域30市町村を1つの都道府県とみなして、全国47都道府県と比較し、偏差値の算出式に準じた方法でスコアを算出した。（全国平均を50としている）

また、各項目のスコアは、1項目が全体に与える影響が大きくなり過ぎないように上限70、下限30を設定した。



※多摩地域30市町村

八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・青梅市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・小平市・日野市・東村山市・国分寺市・国立市・福生市・狛江市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・羽村市・あきる野市・西東京市・西多摩郡瑞穂町・西多摩郡日の出町・西多摩郡檜原村・西多摩郡奥多摩町

各種統計データ調査実施項目

指標		詳細	指標		詳細
仕事・家計	通勤時間	雇用者平均通勤時間	医療・健康・福祉	病院数/診療所数	人口1万人当たりの病院数
	正規社員比率	15歳以上雇用者に占める正規社員比率		医師数	人口1万人当たりの医師数
	女性就業率	労働力不詳を除く15歳以上人口（女性）に占める女性就業率		介護老人福祉施設数	人口1万人当たりの介護老人福祉施設数
	完全失業率	完全失業率		スポーツ施設提供業数	人口1万人当たりのスポーツ施設提供業数
	課税対象所得金額	納税義務者（所得割）1人当たりの課税対象所得金額	教育・文化	大卒率	在学者を除く卒業者人口に占める大学・大学院卒業率
	消費支出額	2人以上世帯における1世帯当たりの消費支出金額（住居等を除く）		保育園数	5歳未満人口1万人当たりの保育園数
	貯蓄現在高	2人以上世帯における1世帯当たりの貯蓄現在高		待機児童率	保育園等申込者1万人当たりの待機児童の割合
	生活保護受給率	人口1万人当たりの被生活保護実人員		小中学校教員等数	小中学校児童・生徒数1人当たりの小中学校教員数
生活・環境	駅数	DID面積当たりの駅数		教育費	2人以上世帯1世帯当たりの教育費
	道路率	総面積に占める道路敷面積の割合		図書館数	人口1万人当たりの図書館数
	小売店数	人口1万人当たりの小売店数		映画館数	人口1万人当たりの映画館数
	都市公園数・面積	人口1万人当たりの都市公園の数、面積		美術館・博物館数	人口1万人当たりの美術館・博物館数
	森林面積率	総面積1平方キロメートル当たりの森林面積	生涯学習センター数	人口1万人当たりの生涯学習センター数	
	リサイクル率	リサイクル率	書籍購入費	2人以上世帯1世帯当たりの読書にかける金額	
	犯罪件数	人口1万人当たりの刑法犯認知件数	姉妹都市提携自治体率	姉妹都市提携自治体の割合	
	交通事故発生件数	人口1万人当たりの交通事故発生件数	地域	自然人口増減率	自然人口増減率
	火災発生件数	人口1万人当たりの火災発生件数		社会人口増減率	社会人口増減率
	公害苦情件数	人口1万人当たりの公害苦情件数		合計特殊出生率	合計特殊出生率
地震保険付帯率	火災保険契約件数のうち地震保険を付帯している件数の割合	空家率		住宅総数に占める空き家の割合	
医療・健康・福祉	平均寿命	平均寿命		投票率	投票率
	自殺者数	人口1万人当たりの自殺者数		開業率	開業率
	気分（感情）障害入院患者数	人口1万人当たりの気分（感情）障害入院患者数		財政力指数	財政力指数
	悪性新生物入院患者数	人口1万人当たりの悪性新生物入院患者数		NPO法人数	人口1万人当たりのNPO法人数
	健康診査受診者数	人口1万人当たりの健康診査受診者数	付加価値額	従業員1人当たりの付加価値額	

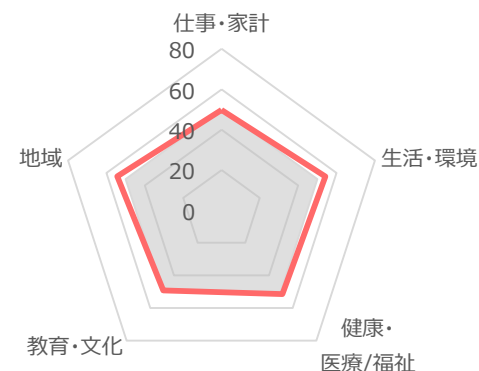
各種統計データ調査から見る多摩地域の幸福度

5項目中3項目で全国平均50を上回った。

各種統計データ総合スコア **51.8**

	項目例	項目数	スコア
仕事・家計	通勤時間、課税対象所得金額など	8項目	49.7
生活・環境	駅数、リサイクル率など	11項目	54.2
健康・医療/福祉	平均寿命、医師数など	9項目	51.4
教育・文化	大卒率、図書館数など	11項目	49.2
地域	自然人口増減率、投票率など	9項目	54.4

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



■ 全国 ■ 多摩地域

- 最もスコアが高かったのは、生活・環境カテゴリであった。
- 最もスコアが低かったのは、教育・文化カテゴリであった。

次ページ以降、
カテゴリ別に結果を
ご紹介します

仕事・家計

8項目中4項目で全国平均50を下回った。

	仕事・家計		49.7
	スコア	多摩地域	全国平均
		数値	数値
通勤時間	30.0	48.9分	27.6分
正規社員比率	40.9	63.3%	65.1%
女性就業率	46.5	47.6%	48.3%
完全失業率	51.0	4.18%	4.23%
課税対象所得金額	59.1	3,797千円/人	3,349千円/人
消費支出額	62.6	279,510円/世帯	254,858円/世帯
貯蓄現在高	59.6	18,458千円/世帯	15,597千円/世帯
生活保護受給率	48.3	1.79%	1.67%

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値

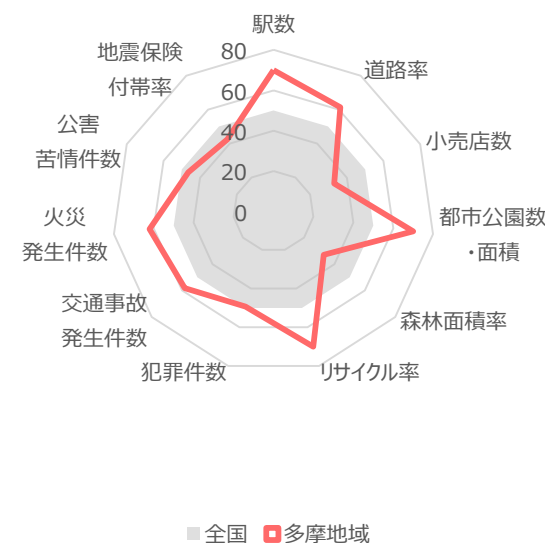


- 最もスコアが高かったのは、消費支出額で全国平均より約2万5千円高かった。
- 最もスコアが低かったのは、通勤時間で全国平均より21.3分長かった。

生活・環境

11項目中6項目で全国平均50を上回った。

	生活・環境		54.2
	スコア	多摩地域	全国平均
		数値	数値
駅数	70.0	0.170駅/km ² [DID面積]	0.029駅/km ² [DID面積]
道路率	61.3	6.63%	2.80%
小売店数	33.1	54.7店舗/万人	77.3店舗/万人
都市公園数・面積	70.0	9.17箇所/万人 2.64%[面積割合]	8.51箇所/万人 0.33%[面積割合]
森林面積率	33.0	46.1%	65.5%
リサイクル率	70.0	37.4%	24.3%
犯罪件数	49.3	73.6件/万人	72.0件/万人
交通事故発生件数	58.2	24.6件/万人	37.2件/万人
火災発生件数	62.1	2.3件/万人	2.9件/万人
公害苦情件数	46.5	6.3件/万人	5.5件/万人
地震保険付帯率	42.4	57.4%	63.0%



*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値

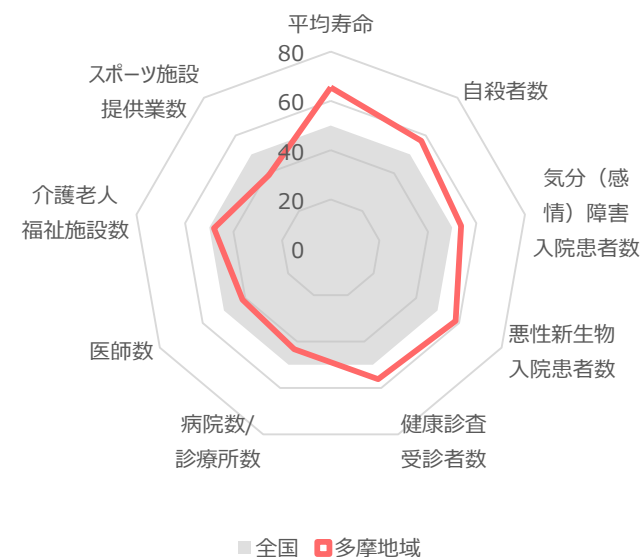
- 駅数、都市公園数・面積、リサイクル率の3項目では、全国平均を大きく上回った。
- 一方で、小売店数と森林面積率では、全国平均を大きく下回った。

健康・医療/福祉

9項目中5項目で全国平均50を上回った。

	健康・医療/福祉		51.4
	スコア	多摩地域 数値	全国平均 数値
平均寿命	65.5	84.6歳	84.0歳
自殺者数	57.2	1.53人/万人	1.66人/万人
気分（感情）障害入院患者数	53.7	1.90人/万人	2.23人/万人
悪性新生物入院患者数	58.5	8.30人/万人	10.1人/万人
健康診査受診者数	56.2	1182.9人/万人	861.3人/万人
病院数/診療所数	43.3	7.6箇所/万人	8.6箇所/万人
医師数	41.3	21.0人/万人	25.1人/万人
介護老人福祉施設数	48.1	2.26箇所/万人[65歳以上]	2.36箇所/万人[65歳以上]
スポーツ施設提供業数	39.0	1.06箇所/万人	1.40箇所/万人

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



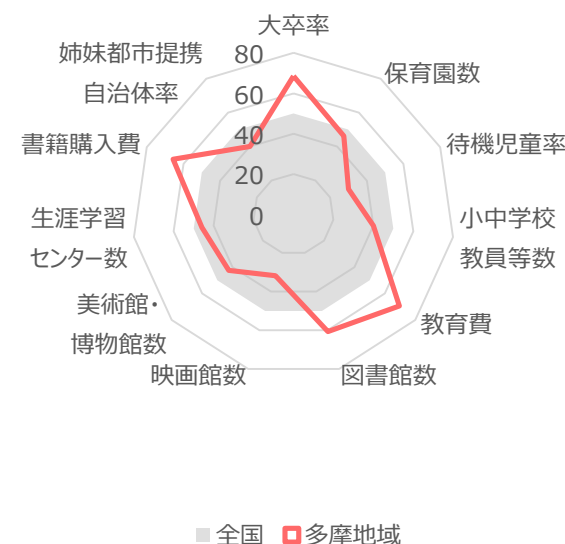
- 最もスコアが高かったのは、平均寿命の項目であった。
- 最もスコアが低かったのは、スポーツ施設提供業数の項目であった。

教育・文化

11項目中4項目で全国平均50を下回った。

	教育・文化		49.2
	スコア	多摩地域 数値	全国平均 数値
大卒率	68.6	32.7%	19.9%
保育園数	46.1	48.6箇所／万人[5歳未満]	54.4箇所／万人[5歳未満]
待機児童率	30.0	2.29%	0.73%
小中学校教員等数	40.0	2.38人／1クラス(40人)	2.74人／1クラス(40人)
教育費	69.5	21,219円／世帯	13,387円／世帯
図書館数	60.6	0.37箇所／万人	0.26箇所／万人
映画館数	31.8	0.024箇所／万人	0.044箇所／万人
美術館・博物館数	42.5	0.18箇所／万人	0.35箇所／万人
生涯学習センター数	45.9	0.024箇所／万人	0.035箇所／万人
書籍購入費	65.6	4,625円／世帯	3,996円／世帯
姉妹都市提携自治体率	40.5	33.3%	47.6%

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値



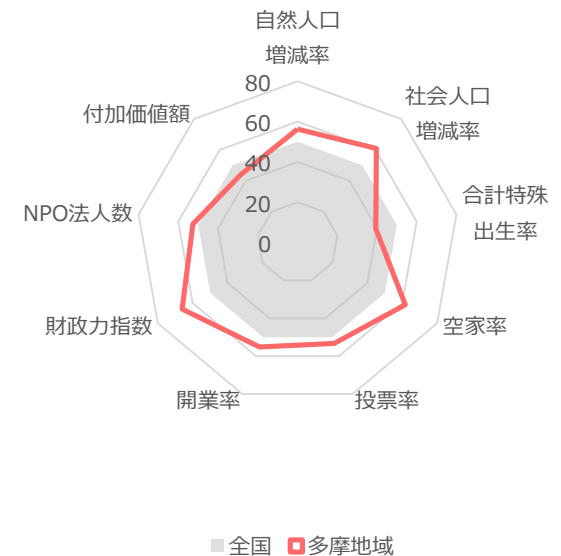
- 全国平均50を上回った項目は、大卒率、教育費、図書館数、書籍購入費の4項目のみであった。
- 最もスコアが低かったのは、待機児童率の項目であった。

地域

9項目中7項目で全国平均50を上回った。

	地域		54.4
	スコア	多摩地域 数値	全国平均 数値
自然人口増減率	56.2	▲0.17%	▲0.30%
社会人口増減率	60.9	0.50%	0.14%
合計特殊出生率	39.4	1.28	1.43
空家率	61.7	10.8%	13.5%
投票率	53.3	54.9%	53.7%
開業率	55.1	5.39%	5.05%
財政力指数	66.1	1.00	0.75
NPO法人数	52.7	4.39団体/万人	4.07団体/万人
付加価値額	43.9	371.2万円/人	457.4万円/人

*カテゴリのスコアは各項目のスコアの平均値

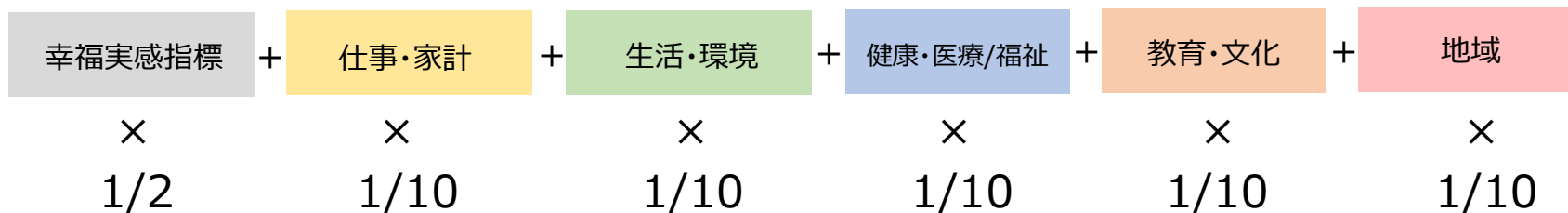
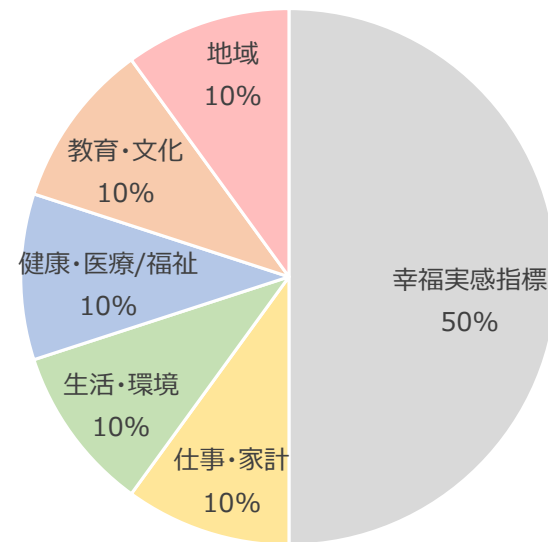


- 最もスコアが高かったのは、財政力指数であった。
- 最もスコアが低かったのは、合計特殊出生率であった。

幸福度の算出方法

アンケート結果のみから算出した「幸福実感指標」については、「あなたは、幸せですか？」といった直接的に幸福感を尋ねた指標であることから、幸福度を構成する重要な要素であると捉え、比重を重くした。

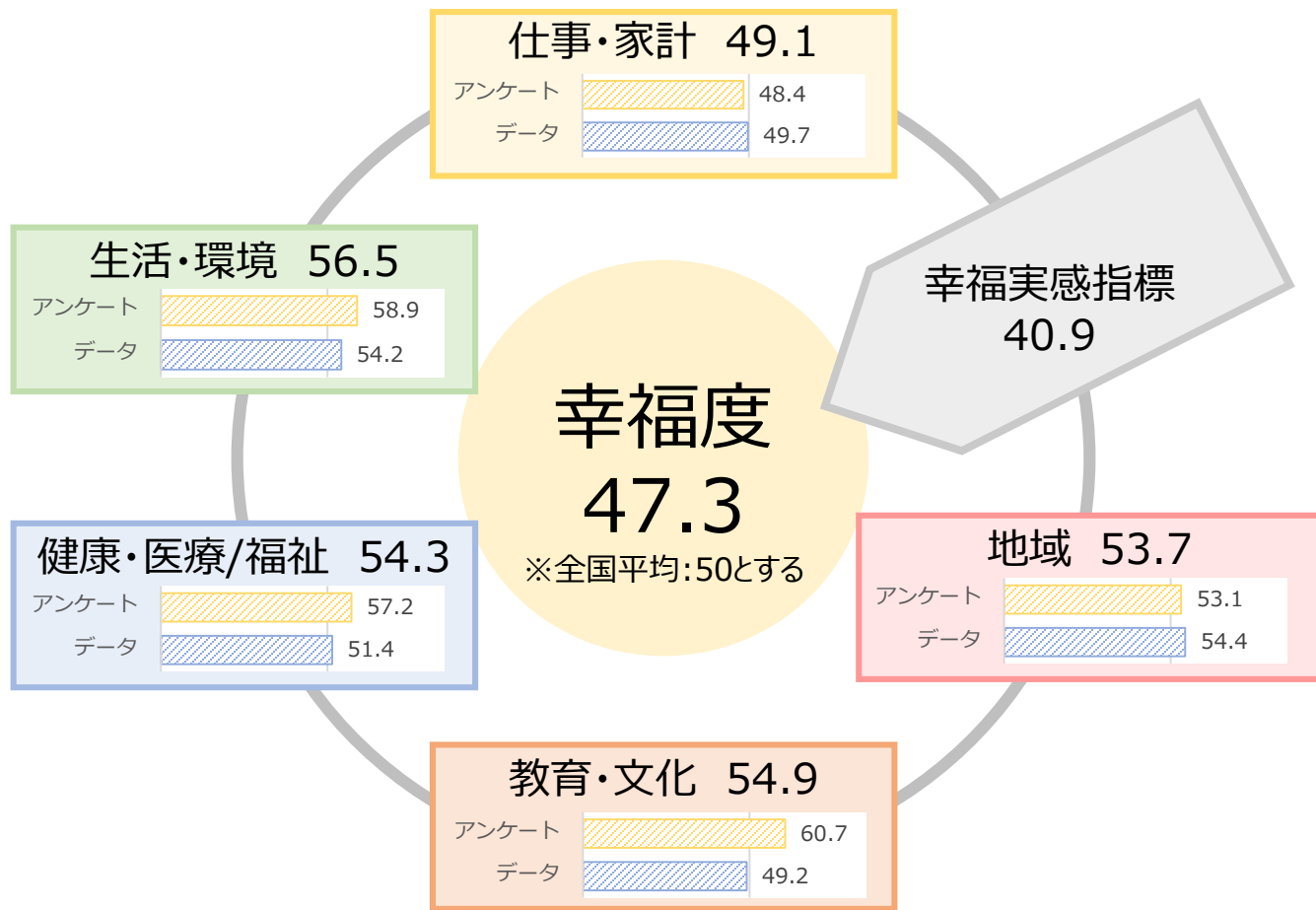
5つの分野については、どの分野が重要であるかは個人の価値観に依存すると考え、どの分野も同じ比重で評価を行った。



多摩地域の幸福度

多摩地域の幸福度は、全国平均50に対し、47.3となった。

- ・ スコアが高かったカテゴリは、生活・環境、教育・文化カテゴリであった。
- ・ アンケートのみで尋ねた幸福実感指標カテゴリでは、全国平均を大きく下回った。



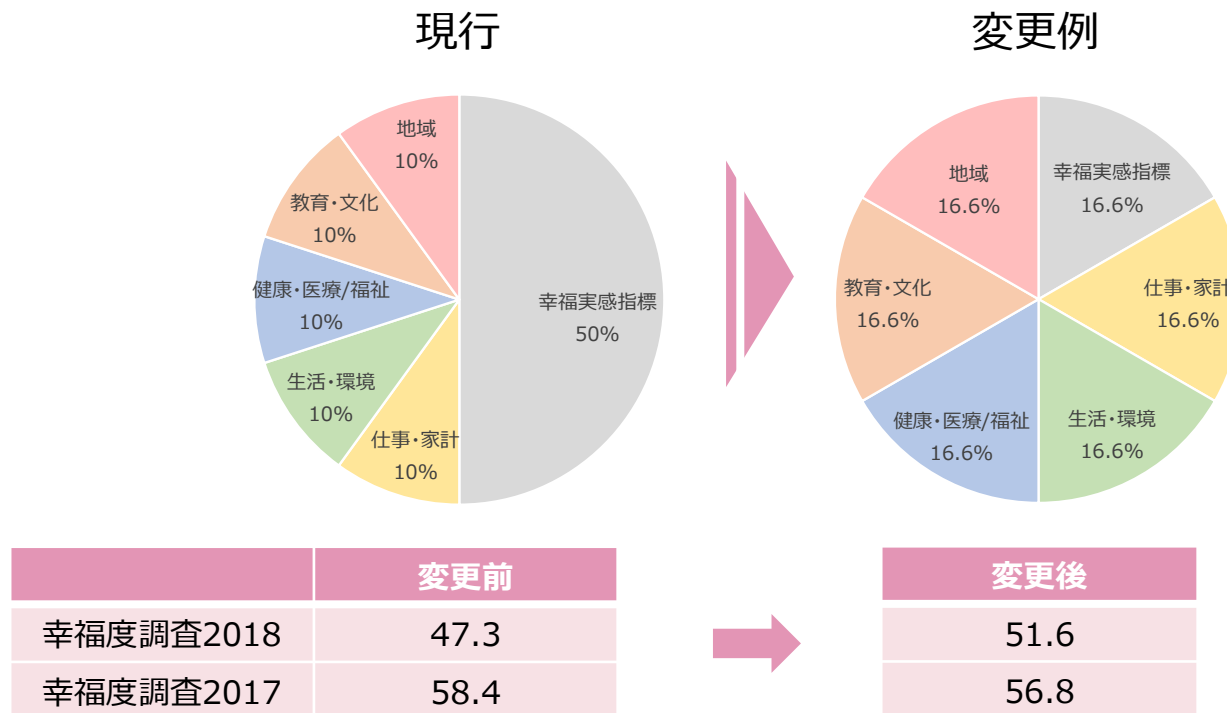
まとめ

- 多摩地域の幸福度は、全国平均50に対し47.3とやや低いスコアとなった。
- 直接的な幸福感を尋ねた幸福実感指標では、全国平均より特に低いスコアとなった。その結果、総合スコアに大きく影響した。
- カテゴリ別にみると、全国平均を下回ったのは、幸福実感指標、仕事・家計カテゴリの2カテゴリのみであり、その他の4カテゴリでは、全国平均を上回った。
- カテゴリ別で最もスコアが高かった生活・環境カテゴリは、主に多摩地域住民の所得の高さや、住環境への満足度の高さがアンケート調査結果および各種統計データから示された。
- 一方で、教育・文化カテゴリは、アンケート結果は高いスコアとなったものの、統計データより算出されたスコアは全国平均を下回った。
- アンケート調査、各種統計データ調査を通じて、多摩地域における経済的な豊かさや、生活環境の良さが浮かび上がった。一部全国平均を下回る項目もあったものの、カテゴリ別にみるとアンケート、各種統計データともに概ね全国平均と同等以上であった。一方で、直接的な幸福感を尋ねた幸福実感指標カテゴリでは、どの項目も全国平均を下回る結果となった。このことから、多摩地域住民は、個別の項目については、満足しているものの、幸福を実感している割合が低いことが明らかになった。
- 調査方法の変更により、昨年との結果と単純に比較できないが、多摩地域の幸福度は大幅に低下した。これは、最も比重が大きい幸福実感指標が全国平均を大きく下回ったことが要因である。幸福実感指標のスコアが低下した原因の一つとして、昨年度調査との属性の差が考えられる。
- 幸福度算出における各カテゴリの項目や比重などについては、検討の余地があると考えられる。

参考：幸福度算出における各カテゴリの比重について

先行研究においても、項目間での軽重判断についての議論は分かれている。幸福度算出における各カテゴリの比重については、検討の余地があると考えられる。

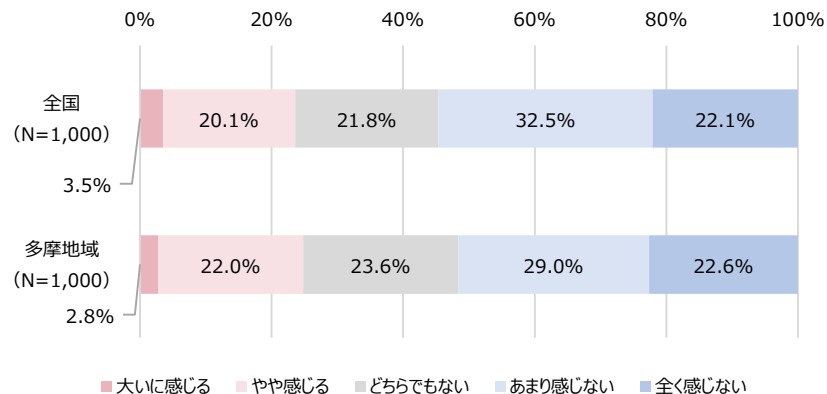
(例) 6カテゴリを按分し同等の比重で扱った場合の幸福度への影響



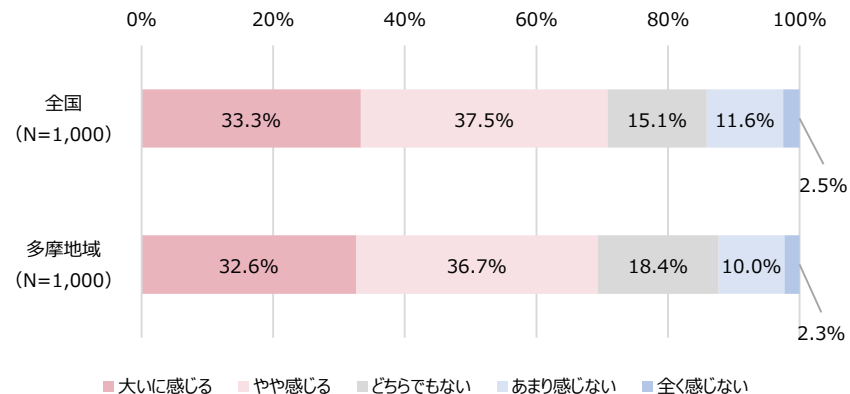
III. 資料編

仕事・家計①

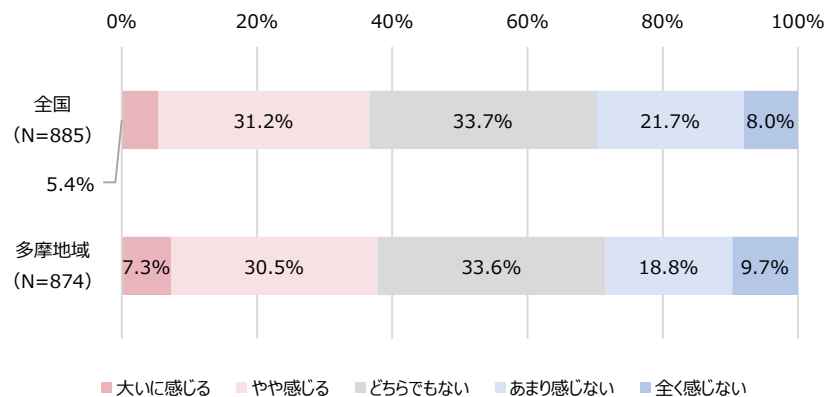
Q3S1. 経済的に余裕ある生活を送ることができていると感じますか



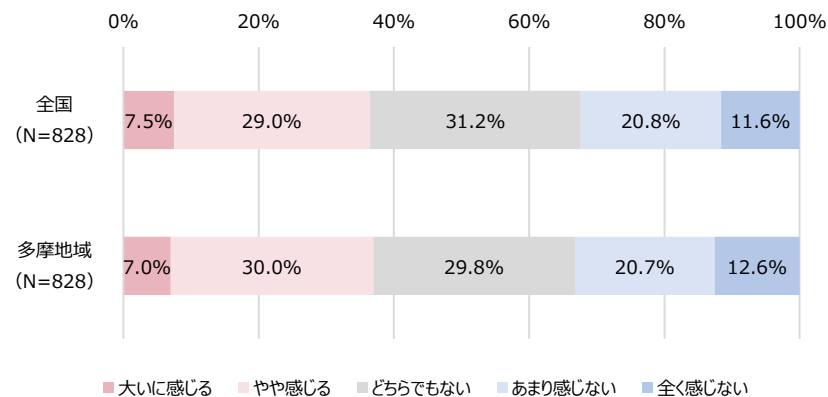
Q3S2. 今後、収入を安定的に得ていくことに不安を感じますか（収入には年金やその他公的扶助を含みます）



Q3S3. 仕事と私生活のバランスが取れていると感じますか

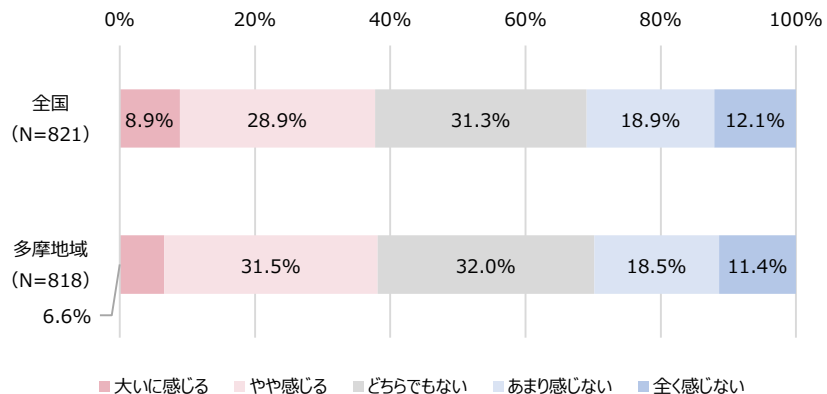


Q3S4. 仕事にやりがいや充実感を感じますか

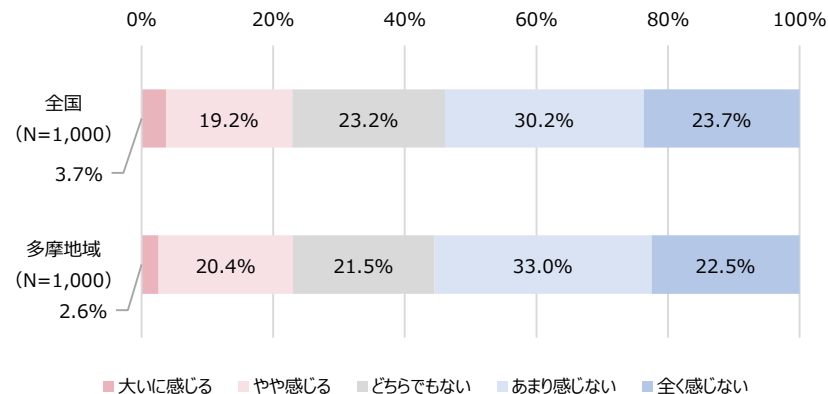


仕事・家計②

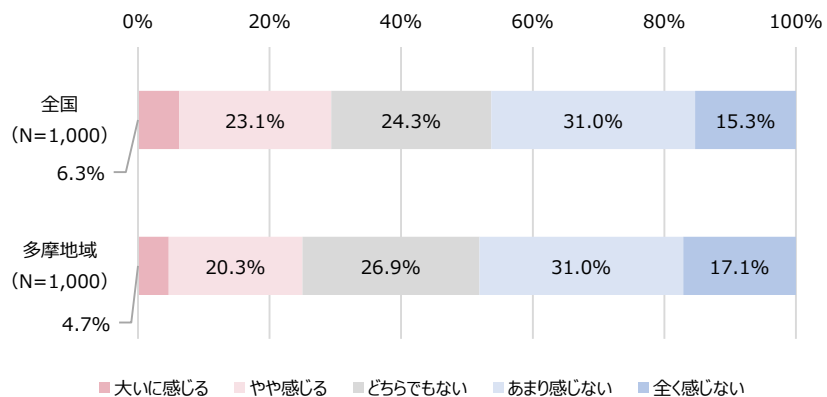
Q3S5.仕事上の人間関係に満足していると感じますか
(上司や同僚、取引先など仕事上の関係全てを含みます)



Q3S6.いざという時のための経済的な備えができていると感じますか

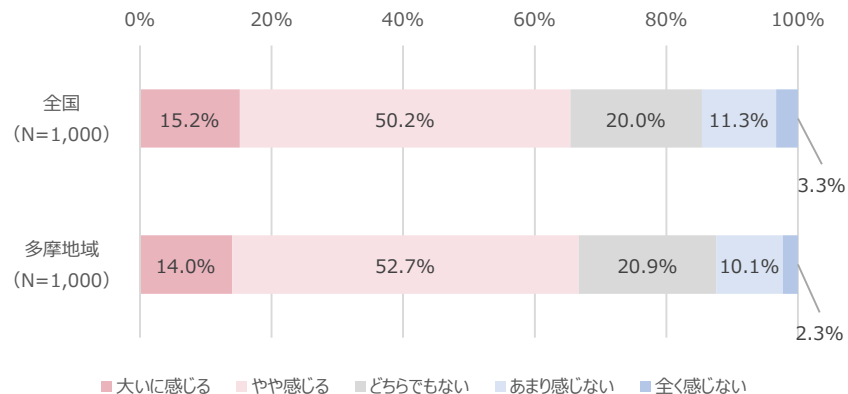


Q3S7.お金のことに関して相談できる相手がいると感じますか

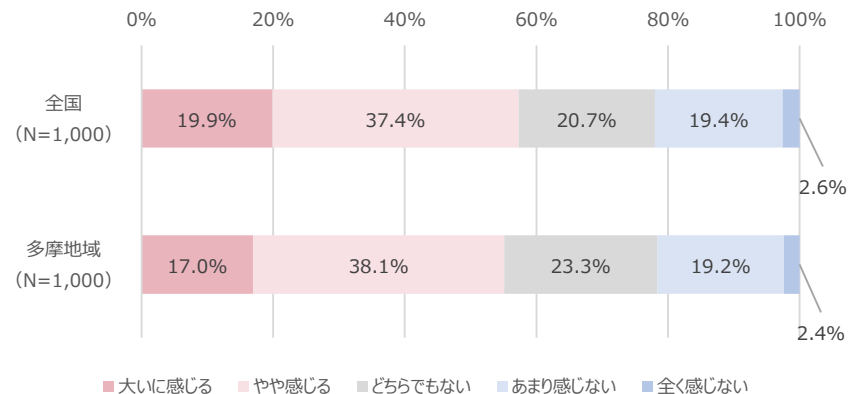


生活・環境①

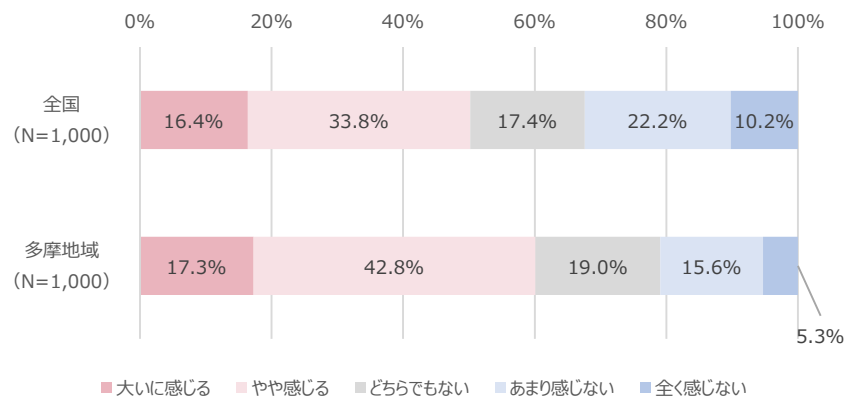
Q4S1.現在の生活環境について、暮らしやすいと感じますか



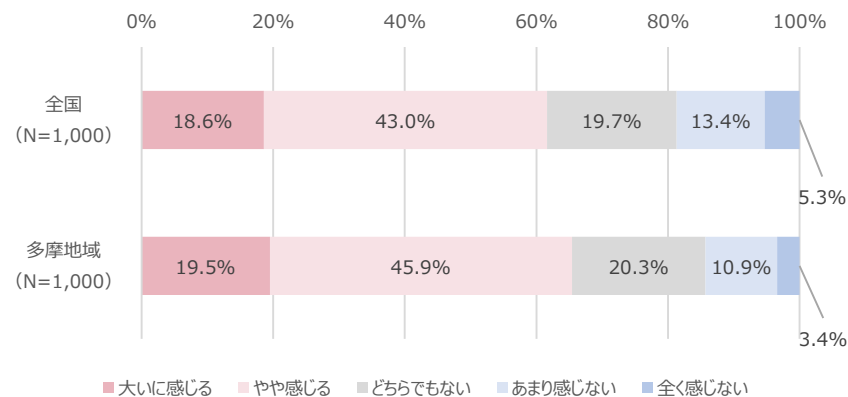
Q4S2.将来の生活に経済的な要素以外での不安を感じますか



Q4S3.お住まいの地域の交通の利便性が高いと感じますか (公共交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動を含みます)

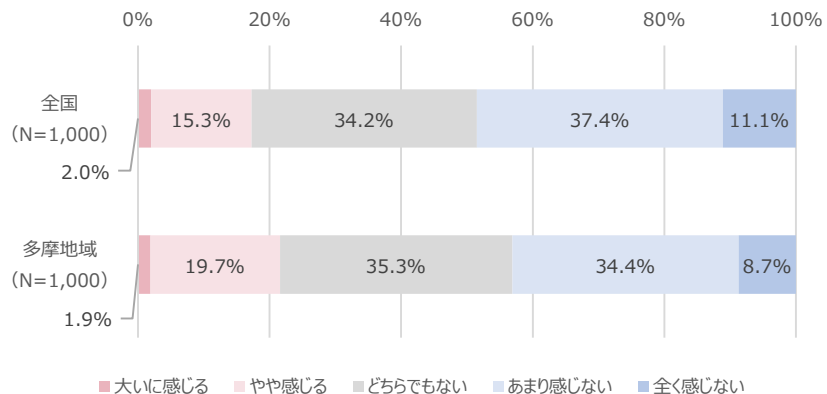


Q4S4.お住まいの地域の買い物の利便性が高いと感じますか (インターネットや通信販売での買い物を含みます)

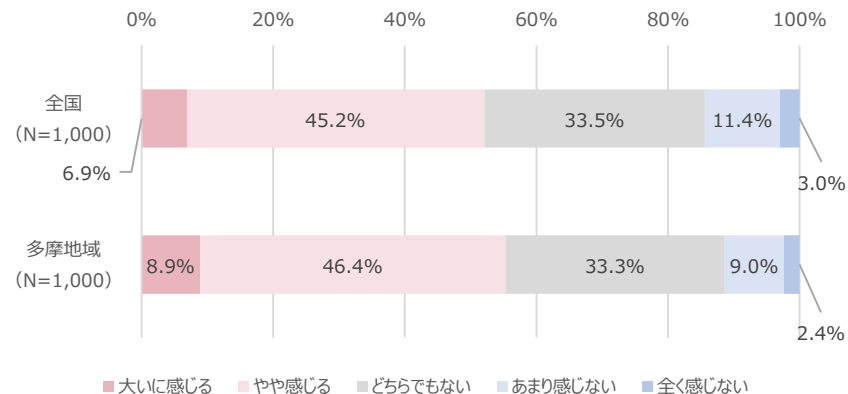


生活・環境②

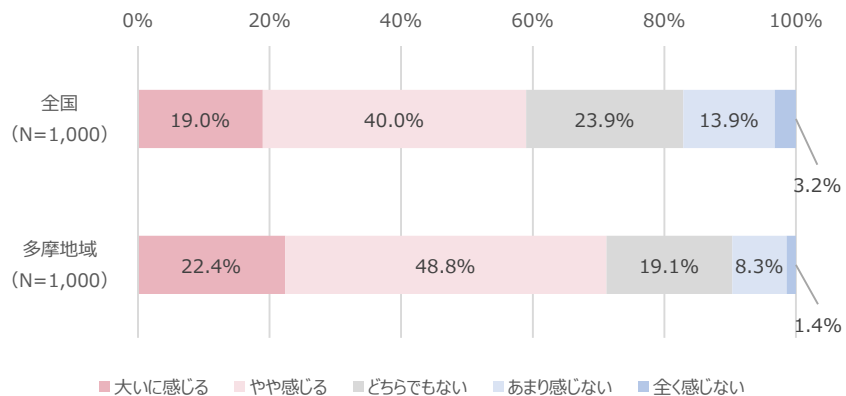
Q4S5. 災害への備えができていますと感じますか



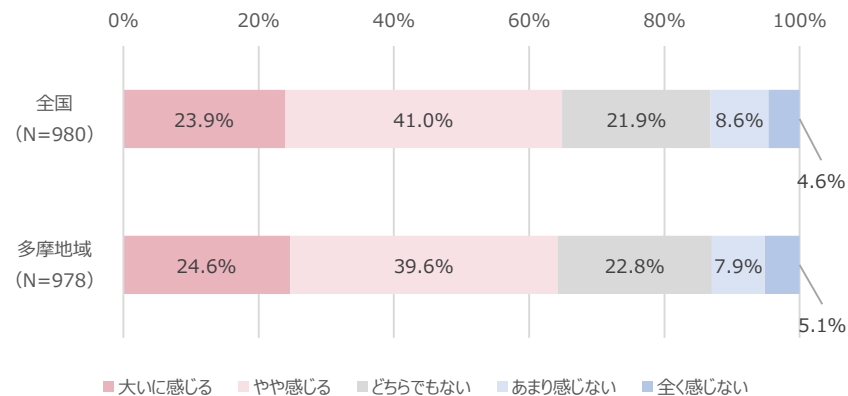
Q4S6. 安全・安心な生活ができていますと感じますか



Q4S7. お住まいの地域は自然環境に恵まれていると感じますか

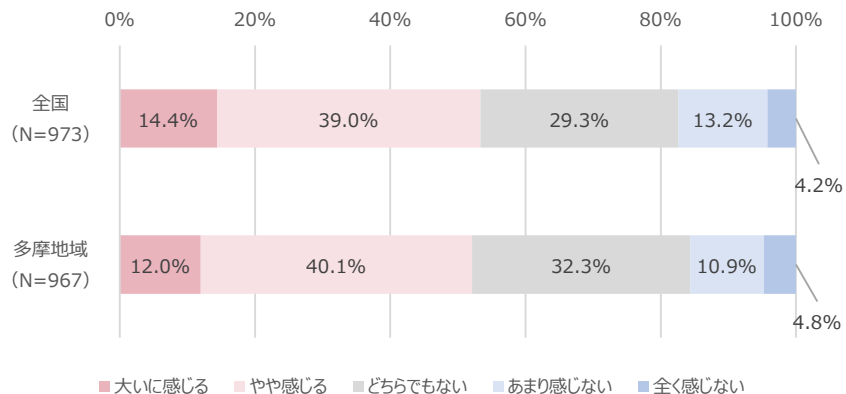


Q4S8. 家族との関係に満足していると感じますか (同居、別居を問いません)

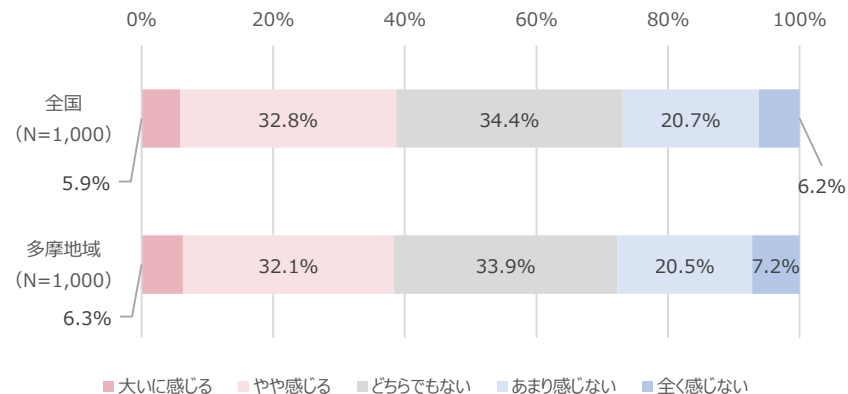


生活・環境③

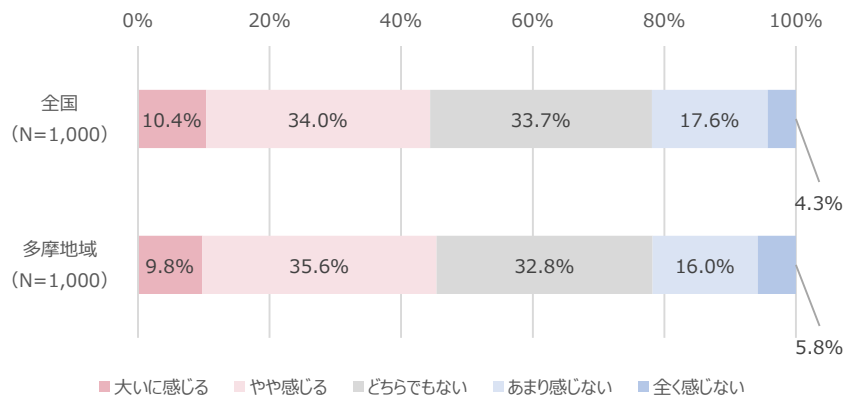
Q4S9. 良好な友人関係が構築できていると感じますか



Q4S10. あなたの仕事や個人的な活動、またはあなた自身の存在が「誰かの役に立っている」と感じますか

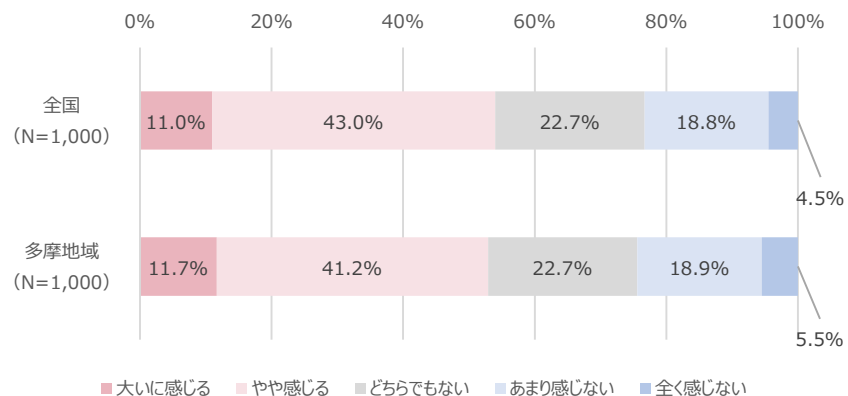


Q4S11. 「自分の居場所である」と感じる場が多いと感じますか

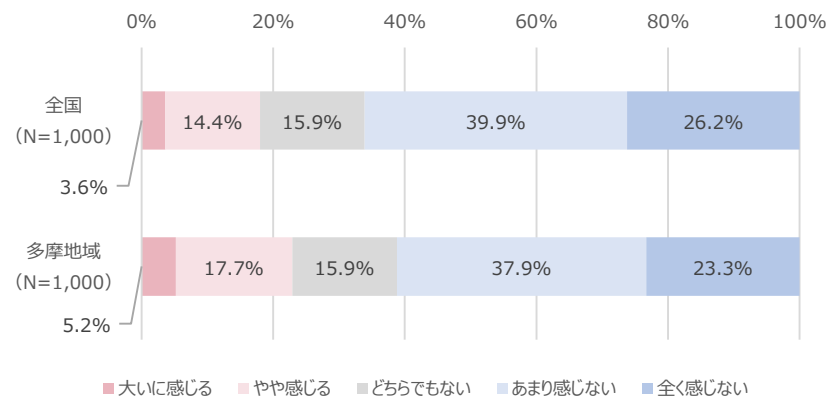


健康・医療/福祉①

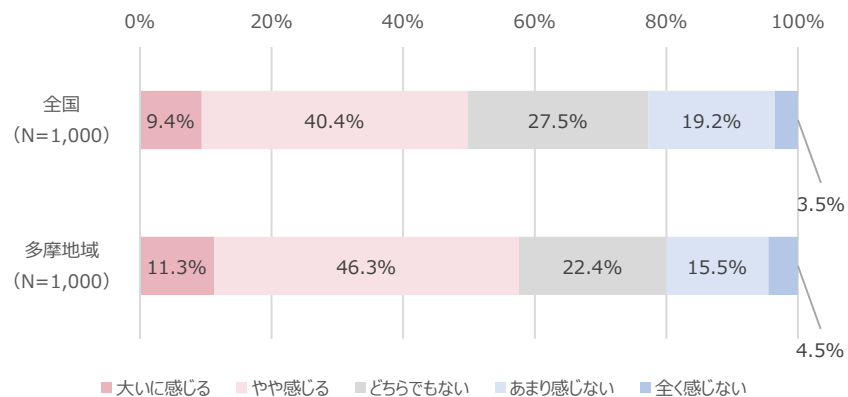
Q5S1. 健康であると感じますか



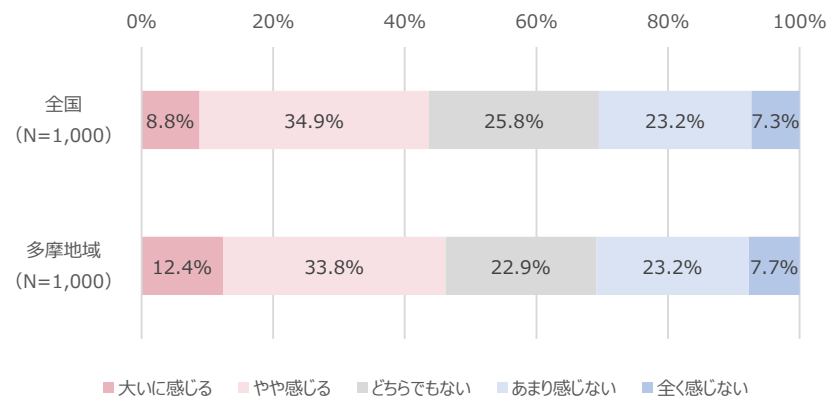
Q5S2. 十分な運動ができていると感じますか



Q5S3. 普段の食生活に満足していると感じますか

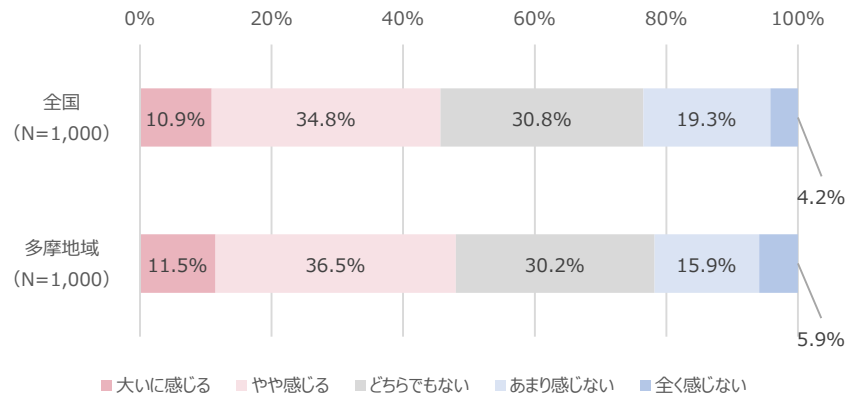


Q5S4. 十分に身体を休めることができていると感じますか

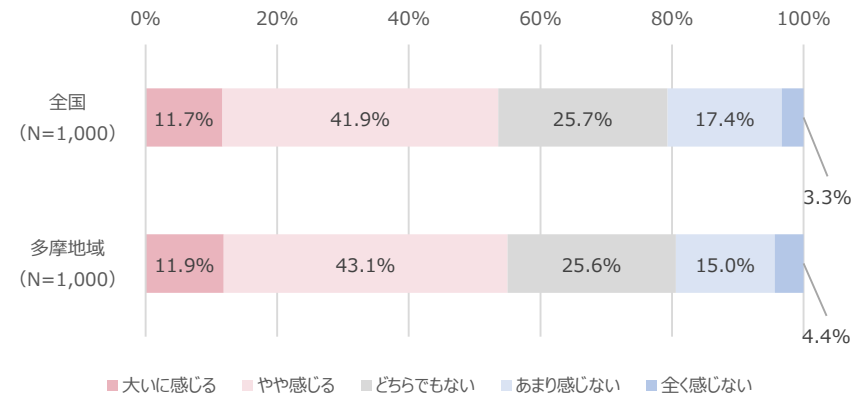


健康・医療/福祉②

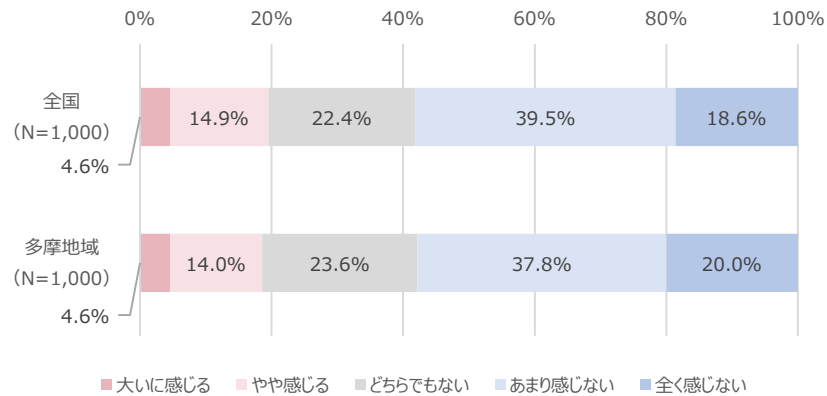
Q5S5. 笑顔になる機会が多いと感じますか



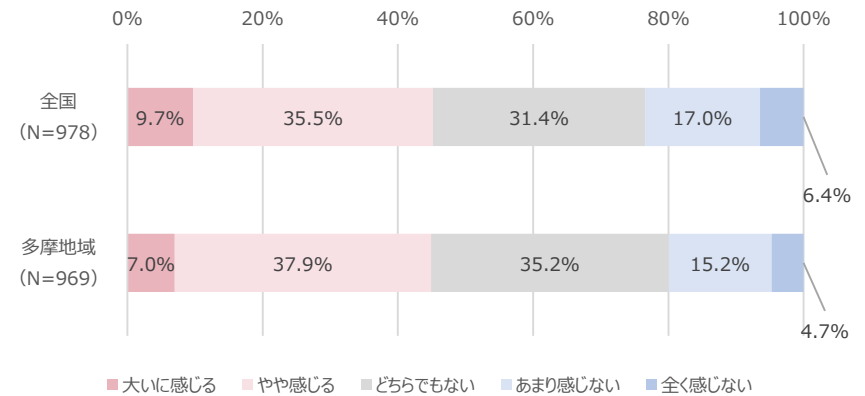
Q5S6. 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか



Q5S7. 不安で眠れない日が多いと感じますか

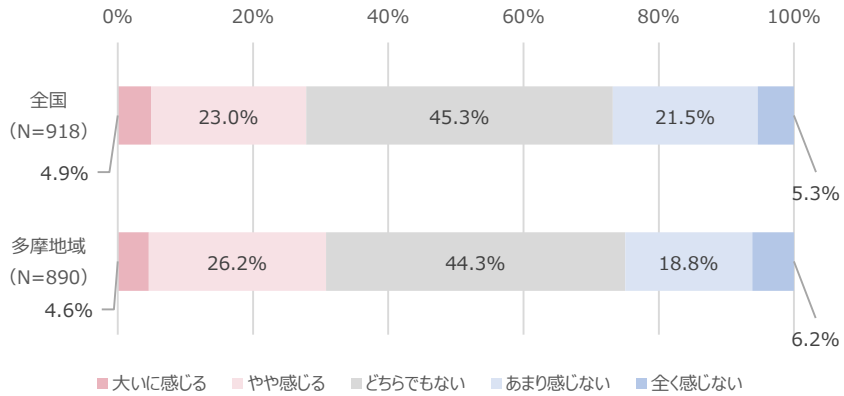


Q5S8. お住まいの地域は医療が充実していると感じますか



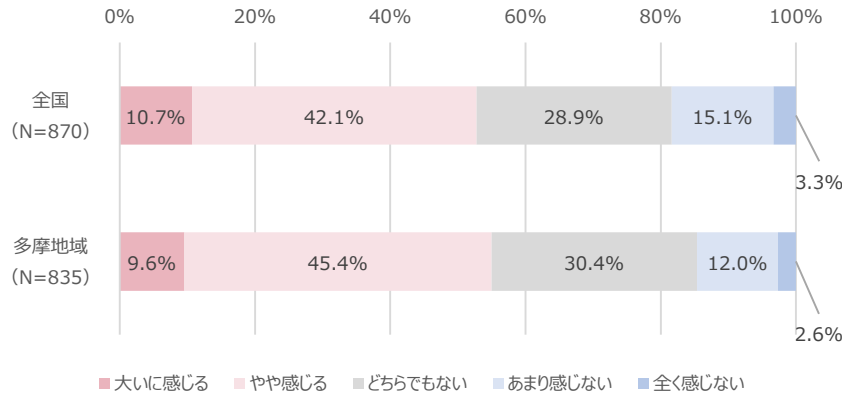
健康・医療/福祉③

Q5S9.お住まいの地域は福祉が充実していると感じますか



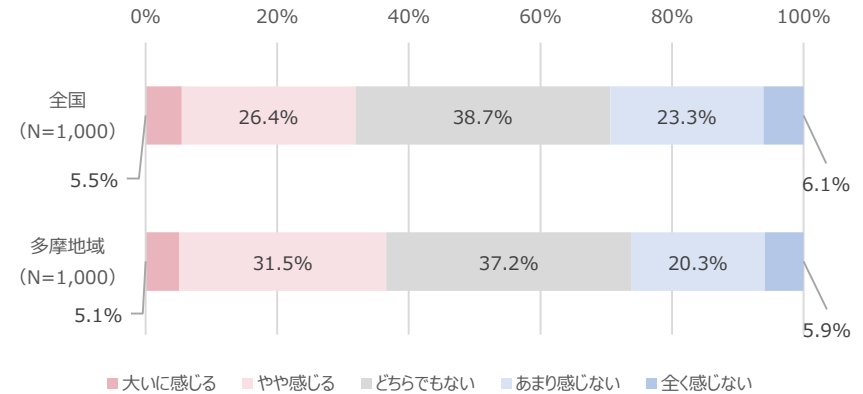
教育・文化①

Q6S1.お住まいの地域の子育て・教育環境は良いと感じますか (近隣の保育園や幼稚園、小中学校、子育て支援制度・施設など)

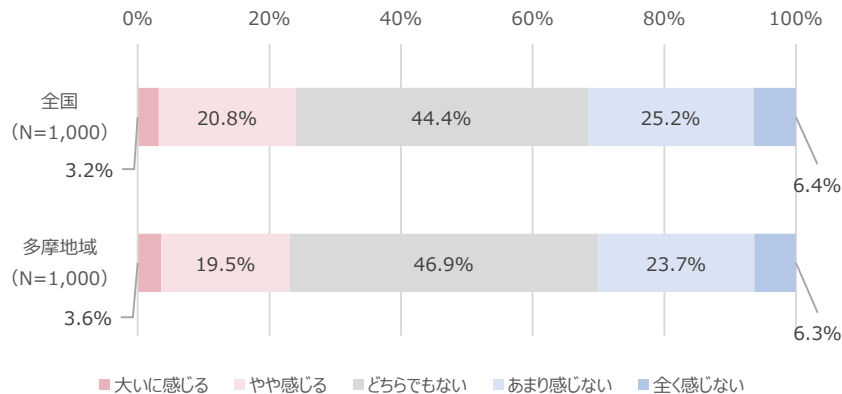


Q6S2.お住まいの地域では学びたいことを学ぶことができる環境が整っていると感じますか

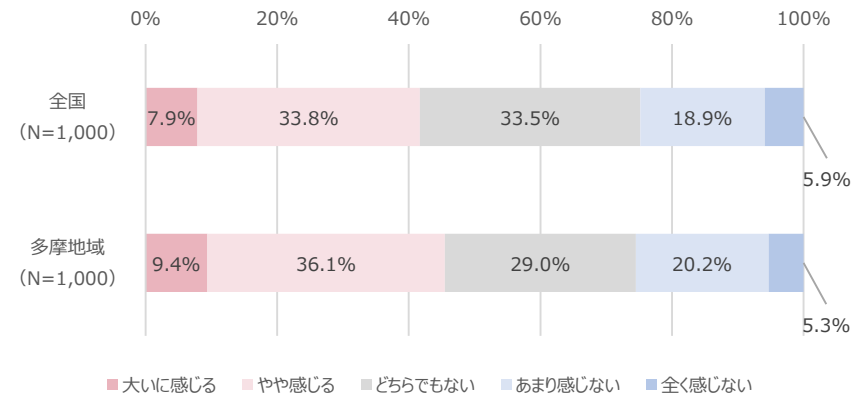
※幸福度調査2017では「お住まいの地域では生涯にわたって学習する環境が整っていると感じますか」と尋ねていましたが、幸福度調査2018より表現を変更しました。



Q6S3.お住まいの地域に文化や言語が異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか

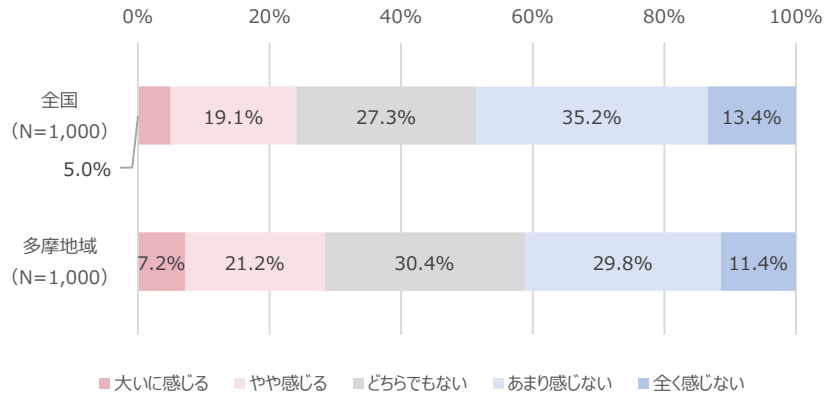


Q6S4.充実した余暇を過ごすことができていると感じますか



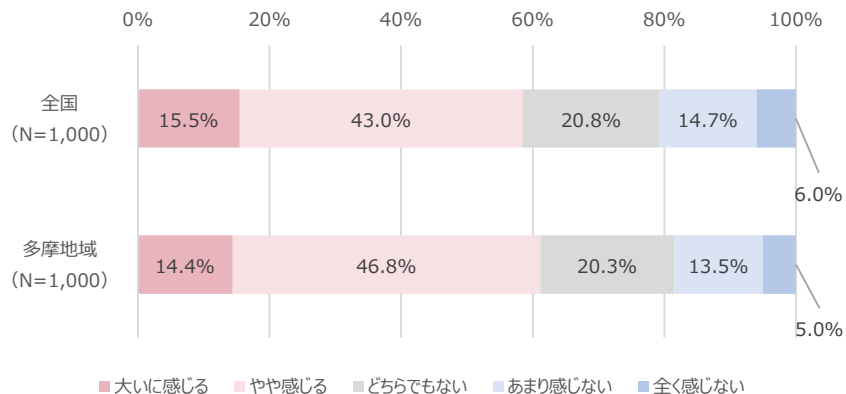
教育・文化②

Q6S5.芸術や音楽、演劇といった文化に触れる機会が多いと感じますか

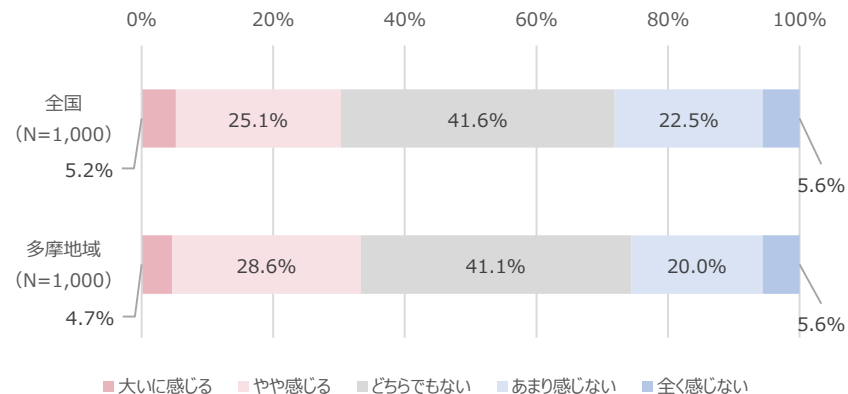


地域①

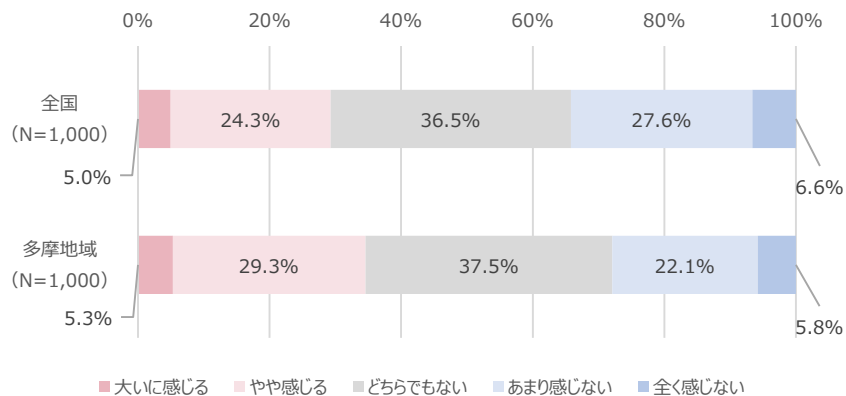
Q7S1.お住まいの地域への愛着を感じますか



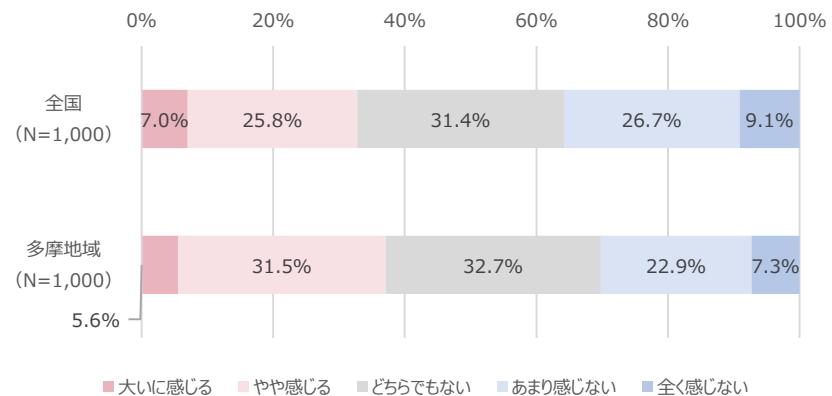
Q7S2.お住まいの地域の行政サービスは充実していると感じますか



Q7S3.お住まいの地域は、活力があると感じますか

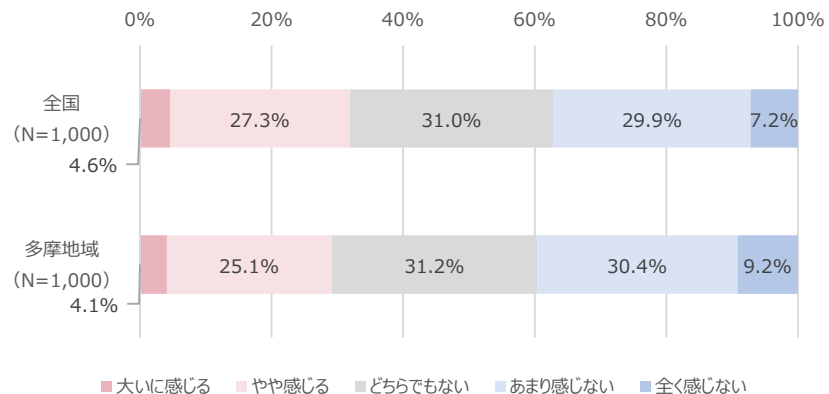


Q7S4.お住まいの地域は、地域外の人が訪れなくなったり、住みなくなったりするような魅力があると感じますか

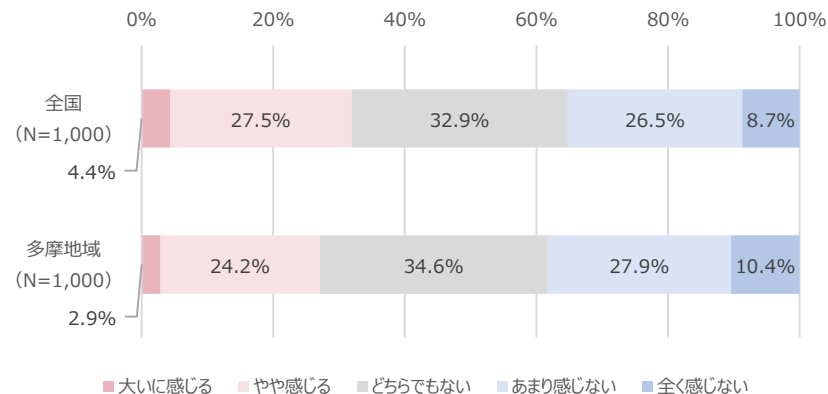


地域②

Q7S5.お住まいの地域の歴史や文化を理解していると
感じますか (祭り、風習、歴史、方言、郷土料理など)

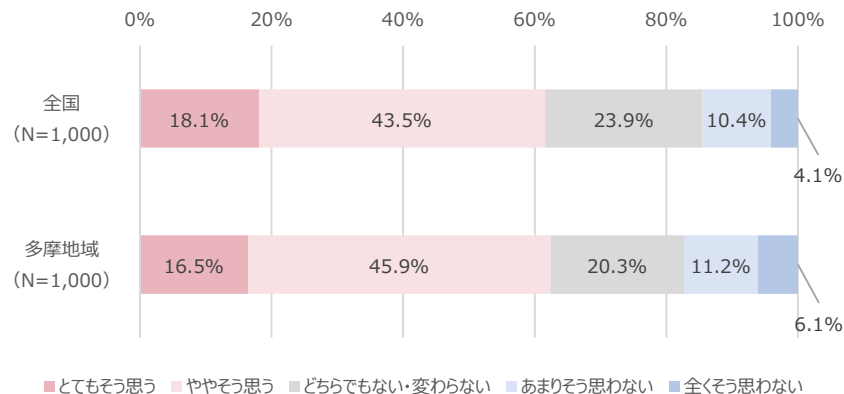


Q7S6.お住まいの地域で人と人との繋がりを感
じますか

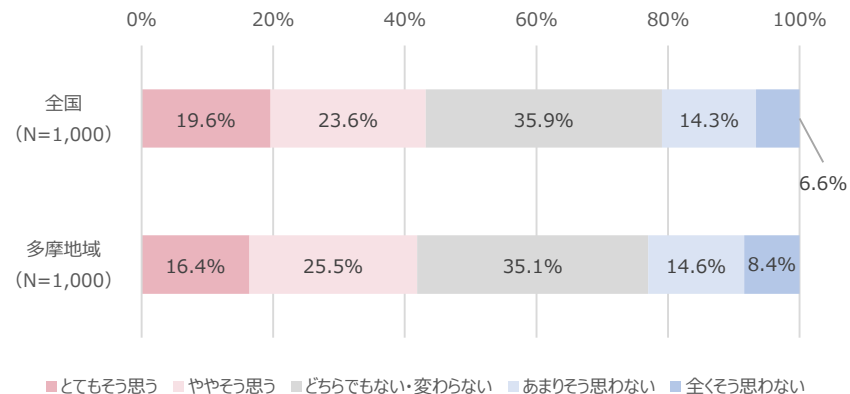


幸福実感指標

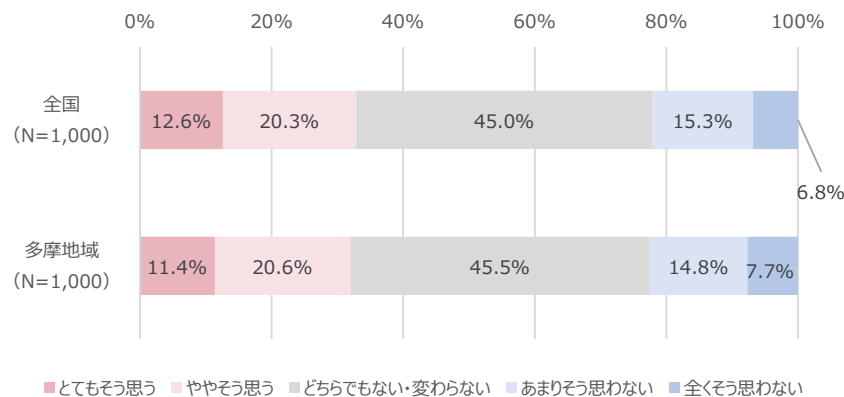
Q8S1. あなたは、幸せだと思いますか



Q8S2. 10年前と比較した際、今の方が幸せだと思いますか



Q8S3. 10年後、今より幸せだと思いますか



Ⅲ. 資料編

2.各種統計データ調査出典一覧

カテゴリ	項目	詳細	対象年	出典	計算方法等
仕事・家計	通勤時間	雇用者平均通勤時間	2013年	総務省「平成25年 住宅・土地統計調査」	家計を主に支える者が雇用者である普通世帯別通勤時間の中央値 *多摩地域においては、各市区町村の加重平均
	正規社員比率	15歳以上雇用者に占める正規社員比率	2015年	総務省「平成27年 国勢調査」	正規の職員・従業員/15歳以上雇用者数
	女性就業率	労働力不詳を除く15歳以上人口（女性）に占める女性就業率	2015年	総務省「平成27年 国勢調査」	就業者数/15歳以上人口総数（不詳を除く）
	完全失業率	完全失業率	2015年	総務省「平成27年 国勢調査」	完全失業者数/労働力人口
	課税対象所得金額	納税義務者（所得割）1人当たりの課税対象所得金額	2017年度	総務省「平成29年度 市町村税額課税状況等の調」	課税対象所得/納税義務者数（所得割）（市町村民税）
	消費支出額	2人以上世帯における1世帯当たりの消費支出金額（住居等を除く）	2014年	総務省「平成26年 全国消費実態調査」	（消費支出-（住居+自動車等購入+贈与金+仕送り金））/世帯数 *多摩地域は東京都表における経済圏D（多摩・島しょ）と定義
	貯蓄現在高	2人以上世帯における1世帯当たりの貯蓄現在高	2014年	総務省「平成26年 全国消費実態調査」	貯蓄現在高/世帯数 *多摩地域は東京都表における経済圏D（多摩・島しょ）と定義
	生活保護受給率	人口1万人当たりの被生活保護実人員	2018年	厚生労働省「被保護者調査（平成30年3月分概数）」 東京都福祉保健局「行政・衛生統計月報（2017年度3月分）」	被保護実人員/人口
生活・環境	駅数	DID面積当たりの駅数	2018年	駅データ.jp「駅データ（2018年3月30日）」	駅の数/DID面積
	道路率	総面積に占める道路敷面積の割合	2016年	国土交通省「道路統計年報2017 道路の現況」 公益財団法人 東京市町村自治調査会「多摩地域データブック2017（平成29）年版」	道路敷面積/総面積 *多摩地域は全公道面積より算出し、全国と接続するよう変換を行っている
	小売店数	人口1万人当たりの小売店数	2016年	総務省・経済産業省「平成28年 経済センサス-活動調査」	小売店数/人口 *小売業より管理、補助的経済活動を行う事業所を除く(民営事業所数)
	都市公園数・面積	人口1万人当たりの都市公園の数 総面積に占める都市公園の割合	2017年	国土交通省「都市公園データベース」 公益財団法人 東京市町村自治調査会「多摩地域データブック2017（平成29）年版」	箇所数/人口、都市公園等面積/総面積
	森林面積率	総面積1平方キロメートル当たりの森林面積	2015年	農林水産省「2015年 農林業センサス」	現況森林面積/総面積
	リサイクル率	リサイクル率	2016年度	環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」	（直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量）/（ごみ処理量+集団回収量）
	犯罪件数	人口1万人当たりの刑法犯認知件数	2017年	平成30年警察白書統計資料「都道府県別刑法犯の認知件数」（平成29年）」 警視庁の統計（平成29年）」	刑法犯認知件数/人口
	交通事故発生件数	人口1万人当たりの交通事故発生件数	2017年	平成30年警察白書統計資料「都道府県別の交通事故発生状況（平成29年）」 警視庁の統計（平成29年）」	交通事故発生件数/人口
	火災発生件数	人口1万人当たりの火災発生件数	2016年	平成29年度版消防白書 第69回東京消防庁統計書（平成28年）」	火災発生件数/人口
	公害苦情件数	人口1万人当たりの公害苦情件数	2016年度	総務省「平成28年度 公害苦情調査」	公害苦情件数/人口
地震保険付帯率	火災保険契約件数のうち地震保険を付帯している件数の割合	2017年度	損害保険料率算出機構「地震保険 地方（市、区等）別付帯率 2017年度」	*各市区町村の世帯加重平均	
健康・医療／福祉	平均寿命	平均寿命	2015年	厚生労働省「平成27年 市区町村別生命表の概況」	男女別平均寿命の加重平均
	自殺者数	人口1万人当たりの自殺者数	2017年	厚生労働省「地域における自殺の基礎資料（平成29年）」	自殺者数/人口
	気分（感情）障害入院患者数	人口1万人当たりの気分（感情）障害入院患者数	2014年	厚生労働省「平成26年 患者調査」	入院患者数（推計）/人口
	悪性新生物入院患者数	人口1万人当たりの悪性新生物入院患者数	2014年	厚生労働省「平成26年 患者調査」	入院患者数（推計）/人口
	健康診査受診者数	人口1万人当たりの健康診査受診者数	2016年度	厚生労働省「平成28年度 地域健康・健康増進事業報告」	市区町村が実施した健康診査受診人員/人口
	病院数/診療所数	人口1万人当たりの病院数/診療所数	2016年	厚生労働省「平成28年 医療施設調査」	（一般病院数+診療所数）/人口
	医師数	人口1万人当たりの医師数	2016年	厚生労働省「平成28年 医師・歯科医師・薬剤師調査」	医師数/人口
	介護老人福祉施設数	65歳以上人口1万人当たりの介護老人福祉施設数	2016年	厚生労働省「平成28年 介護サービス施設・事業所調査」	介護老人福祉施設数/65歳以上人口
スポーツ施設提供業数	人口1万人当たりのスポーツ施設提供業数	2016年	総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査」 総務省・経済産業省「平成28年 経済センサス-活動調査」	民営・公営の総数/人口	

Ⅲ. 資料編

2.各種統計データ調査出典一覧

カテゴリ	項目	詳細	対象年	出典	計算方法等
教育・文化	大卒率	在学者および不詳を除く卒業者人口に占める大学・大学院卒業者の割合	2010年	総務省「平成22年 国勢調査」	大学・大学院卒業者/卒業者（在学者および不詳を除く）
	保育園数	5歳未満人口1万人当たりの保育園数	2017年	厚生労働省「平成29年 社会福祉施設等調査」	保育園数/5歳未満人口
	待機児童率	保育園等申込者1万人当たりの待機児童の割合	2018年	厚生労働省 保育所等関連状況取りまとめより〔参考〕申込者の状況（平成30年4月1日）	待機児童数/保育所等申込者数
	小中学校教員等数	小中学校児童・生徒数1クラス（40人）当たり的小中学校教員等数	2017年度	文部科学省「平成29年度 学校基本調査」	小中学校教員等数/小中学校児童・生徒数
	教育費	2人以上世帯1世帯当たりの教育費	2014年	総務省「平成26年 全国消費実態調査」	教育費/世帯数 *多摩地域は東京都表における経済圏D（多摩・島しょ）と定義
	図書館数	人口1万人当たりの図書館数	2015年度	文部科学省「平成27年度 社会教育調査」	図書館数/人口
	映画館数	人口1万人当たりの映画館数	2016年	総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査」 総務省・経済産業省「平成28年 経済センサス-活動調査」	民営・公営の総数/人口
	美術館・博物館数	人口1万人当たりの美術館・博物館数	2016年	総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査」 総務省・経済産業省「平成28年 経済センサス-活動調査」	民営・公営の総数/人口
	生涯学習センター数	人口1万人当たりの生涯学習センター数	2015年度	文部科学省「平成27年度 社会教育調査」	生涯学習支援センター数/人口
	書籍購入費	2人以上世帯1世帯当たりの読書にける金額	2014年	総務省「平成26年 全国消費実態調査」	読書にける金額/世帯数 *多摩地域は東京都表における経済圏D（多摩・島しょ）と定義
姉妹都市提携自治体率	姉妹都市提携自治体の割合	2018年	一般財団法人 自治体国際化協会「姉妹（友好）都市提携数について」	姉妹都市提携自治体数/市区町村数 *2018年10月1日時点	
地域	自然人口増減率	自然人口増減率	2016年-2017年	総務省「平成30年 住民基本台帳人口・世帯数、平成29年度人口動態」 「平成29年 住民基本台帳人口・世帯数、平成28年度人口動態」	平成29年自然人口増減数/平成28年人口
	社会人口増減率	社会人口増減率	2016年-2017年	総務省「平成30年 住民基本台帳人口・世帯数、平成29年度人口動態」 「平成29年 住民基本台帳人口・世帯数、平成28年度人口動態」	平成29年社会人口増減数/平成28年人口
	合計特殊出生率	合計特殊出生率	2017年	厚生労働省「平成29年（2017）人口動態統計」 東京都福祉保健局「年次推移（区市町村）」	*多摩地域は、東京都市部で代替
	空家率	住宅総数に占める空き家の割合	2013年	総務省「平成25年 住宅・土地統計調査」	空き家数/住宅総数
	投票率	投票率	2017年	総務省「平成29年10月22日執行衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査速報結果」 東京都選挙管理委員会事務局「衆議院議員選挙（平成29年10月22日執行）」	投票者数/選挙日当日の有権者数（国内+在外）
	開業率	開業率	2014年-2016年	総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査」 総務省・経済産業省「平成28年 経済センサス-活動調査」	新規に開設された事業所を年平均にならした数/期首において既に存在していた事業所 *民営のみ
	財政力指数	財政力指数	2016年度	総務省「平成28年度 地方公共団体の主要財政指標一覧」	各市区町村の財政力指数の加重平均 *全国の数値については、東京都を除いて算出
	NPO法人数	人口1万人当たりのNPO法人数	2017年	内閣府「特定非営利活動法人の認証数」 公益財団法人 東京市町村自治調査会「多摩地域データブック2017（平成29）年版」	平成29年11月末日時点
付加価値額	従業員1人当たりの付加価値額	2012年	内閣府「RESAS（地域経済分析システム）」 総務省・経済産業省「平成24年 経済センサス-活動調査」	全産業付加価値額（企業単位）/従業員数	

*人口および面積については、総務省「国勢調査」や総務省「住民基本台帳人口」などのうち、項目の調査年や統計資料の特性などを考慮し、適宜使用しています